



# ASUSグラフィックス カード

ソフトウェアリファレンス

J1496

第一版 V1

2004年2月

Copyright (C) 2004 ASUSTeK COMPUTER INC. All Rights Reserved.

購入者がバックアップの目的で利用する場合を除き、本書中に示されるハードウェア・ソフトウェアを含む、本マニュアルのいかなる部分も、ASUSTeK COMPUTER INC. (ASUS)の文書による明示的な許諾なく、再構成したり、転載・引用・放送・複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

以下の場合、製品の保証やサービスを受けることができません：(1)ASUSが明記していない方法で、修理、改造、交換した場合。(2)製品のシリアル番号が傷つけられていたり、失われていた場合。

ASUSは、明示および暗示を問わず、いかなる保証もなく現状のものとして本書を提供します。ただし、市場の状況や特定の目的のための変更を除きます。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品から生じるいかなる間接的、直接的、偶発的、二次的な損害（利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む）に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負うことはありません。

本書の仕様と情報は、個人の使用目的のためにのみ供給されます。予告なしに内容が変更されることがあります。しかし、この変更はASUSの義務ではありません。本書およびハードウェア、ソフトウェアの間違い・不正確さについて、ASUSは対応義務も責任もありません。

本書に記載される製品名と会社名は識別または説明および所有者の利益のためだけに使用され、法を侵害するものではありません。

ASUSとASUSロゴはASUSTeK COMPUTER INCの登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows 98、windows 98、Windows ME、Windows 2000、Windows NTおよびWindows XPはMicrosoft Corporationの登録商標です。IntelはIntel Corporationの登録商標です。NVIDIAはNVIDIA Corporationの登録商標です。SiSはSilicon Integrated Systems Corporationの登録商標です。ATIはATI Technologies Incの登録商標です。ALiはALi Corporationの登録商標です。VIAはVIA Technologies, Incの登録商標です。その他の企業名と製品名はすべて、関連するそれぞれの所有者の商標または登録商標です。

# 目次

ご注意 .....	iv
安全上の注意 .....	v
本ガイドについて .....	vi
1. ASUS コントロールパネル .....	1
1.1 NVIDIA® グラフィックスカードシリーズ .....	1
1.2 ATI® Radeon グラフィックスカードシリーズ .....	8
2. ASUS VideoSecurity .....	10
2.1 制限 .....	10
2.2 ASUS VideoSecurityの起動 .....	11
2.3 機能のセットアップ .....	13
3. ASUS GameFace .....	21
3.1 ASUS GameFace の起動 .....	21
3.2 ローカル再生モードの設定 .....	22
3.3 ネットワーク再生モードの設定 .....	22
3.4 ツール .....	23
3.5 GameFaceの使用 .....	28
3.6 GameFace TV チューナーの使用 .....	29
4. ASUS Digital VCR .....	30
4.1 ASUS Digital VCRの起動 .....	30
4.2 ASUS Digital VCRの使用 .....	31
5. ASUS SmartDoctor .....	36
5.1 機能 .....	36
5.2 ASUS SmartDoctorの起動 .....	36
5.3 ASUS SmartDoctor の使用 .....	37
5.4 詳細設定セットアップ機能 .....	40
6. マルチモニタ機能 .....	44
6.1 ATI® Radeon グラフィックスカードシリーズ .....	44
6.2 NVIDIA® グラフィックスカードシリーズ .....	48

# ご注意

## Federal Communications Commission Statement

This device complies with FCC Rules Part 15. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference, and
- This device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with manufacturer's instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.



---

The use of shielded cables for connection of the monitor to the graphics card is required to assure compliance with FCC regulations. Changes or modifications to this unit not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

---

## Canadian Department of Communications Statement

This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from digital apparatus set out in the Radio Interference Regulations of the Canadian Department of Communications.

**This class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.**

# 安全上の注意

## 電氣的安全性について

- ・ 本製品に周辺機器を接続する場合は、本製品および周辺機器の電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。可能ならば、関係するすべての機器の電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。
- ・ 電源装置が故障していないか、正しい電圧を出力しているか確認してください。電源装置に異常がある場合は、電源装置のメーカーにご相談ください。
- ・ 電源装置は、ご自分で修理しないでください。修理は、メーカーまたは専門家に依頼してください。

## 操作上の注意

- ・ 作業を行う前に、本製品に付属しているすべてのマニュアル・ドキュメントをお読みください。
- ・ 電源を入れる前に、ケーブルの接続を確認してください。また電源コードに損傷がないことを確認してください。
- ・ マザーボード上にクリップやネジなどの金属を落とさないようにしてください。短絡事故の原因になります。
- ・ 埃・湿気・高低温を避けてください。湿気のある場所で本製品を使用しないでください。
- ・ 本製品は安定した場所に設置してください。
- ・ 本製品を修理する場合は、代理店などの専門家に依頼してください。

## Macrovision Corporation Product Notice

本製品は Macrovision Corporation および他の正式な所有者が所有する U.S. patents および他の知的財産権による著作権保護テクノロジーによって保護されています。この著作権保護テクノロジーを使用するには、Macrovision Corporation の許可を得なければいけません。Macrovision Corporation の許可を得ない場合は、家庭用 または 限られた用途でしか用いることはできません。リバースエンジニアリングおよび逆アセンブルは、これを行うことを禁止します。

# 本ガイドについて

## 記号について

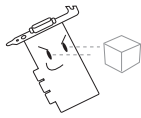
本書では重要な注意事項について、以下の記号(アイコン)を用いています。表示内容をよく理解して必ずお守りください。



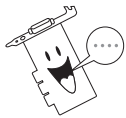
**警告:** 感電やけがなどの人身事故を防ぐために必ず守らないといけない注意事項です。



**注意:** 装置や部品の故障や破損を防ぐために必ず守らないといけない注意事項です。



**重要:** 作業を正しく完了するために必ず守らないといけない注意事項です。



**注釈:** 作業を正しく完了するために必要なヒントと情報です。

## タイポグラフィ

太字テキスト

選択するメニューやアイテムを示します。

<Key> 小なり記号  
と大なり記号に含有

括弧内のキーを押さなければならないことを示します。例: <Enter>EnterまたはReturnキーを押さなければならないことを示します。

## 詳細情報

本書に記載できなかった最新の情報は以下で入手できます。また、BIOSや添付ソフトウェアの最新版があります。必要に応じてご利用ください。

### 1. ASUS ウェブサイト

ASUSのハードウェア・ソフトウェア製品に関する最新情報があります。各国や地域に対応したサイトがあります。ASUS サポート情報についてはページ51を参照してください。

### 2. 追加ドキュメント

パッケージ内容によっては、追加のドキュメントが同梱されている場合があります。注意事項や代理店・販売店が追加した最新情報などです。これらは、本書がサポートする範囲には含まれていません。

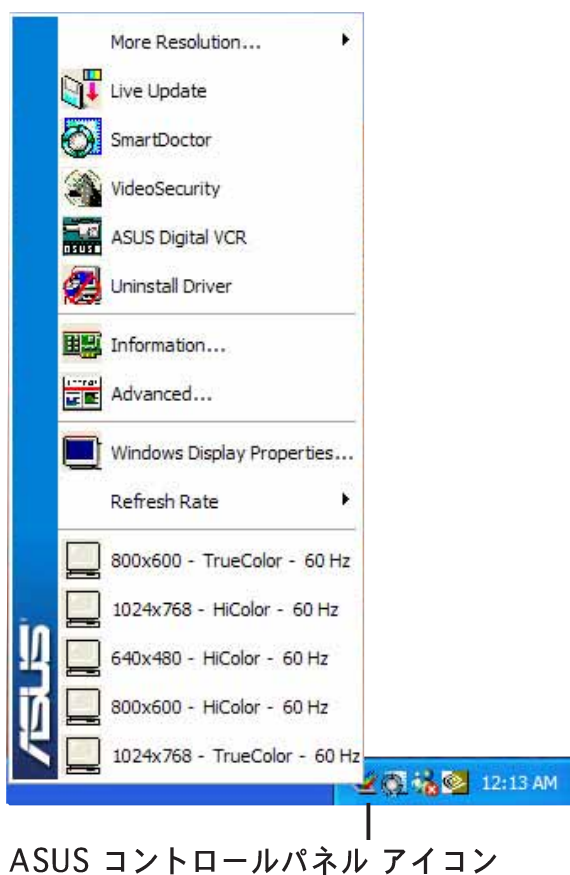
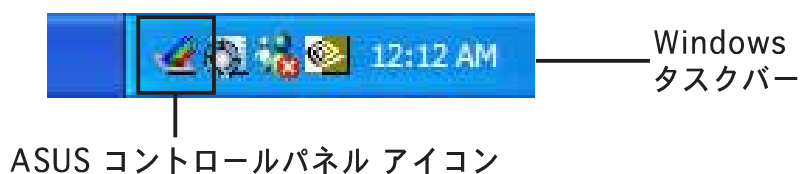
# 1. ASUS コントロールパネル

ASUSコントロールパネルは、デスクトップカラー、画面解像度、リフレッシュ速度のようなコンピュータ環境の一部の機能を調整できるプログラムです。

## 1.1 NVIDIA® グラフィックスカードシリーズ

ディスプレイドライバをインストールした後、WindowsタスクバーでASUSコントロールパネルアイコンを探してください。ASUSコントロールパネルには、一般的に使用されるタスクとユーティリティ用のショートカットのメニューが含まれています。

ASUSコントロールパネルを起動するには、WindowsタスクバーでASUS アイコンをクリックします。

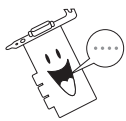


### 1.1.1 画面解像度の設定

ASUSコントロールパネルには、画面解像度を簡単に設定するためのショートカットのリストが含まれています。

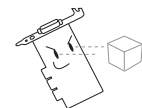
画面解像度を変更するには、次の手順に従います。

1. ASUSコントロールパネルのメニューから、使用可能な画面解像度を1つクリックします。



新しい設定を調整している間、コンピュータの画面がちらつくことがあります。

2. 指示が出されたら、OK をクリックして設定を適用するか、キャンセルをクリックして中止します。



進捗バーが経過している場合、設定は有効になりません。



## 1.1.2 リフレッシュ速度

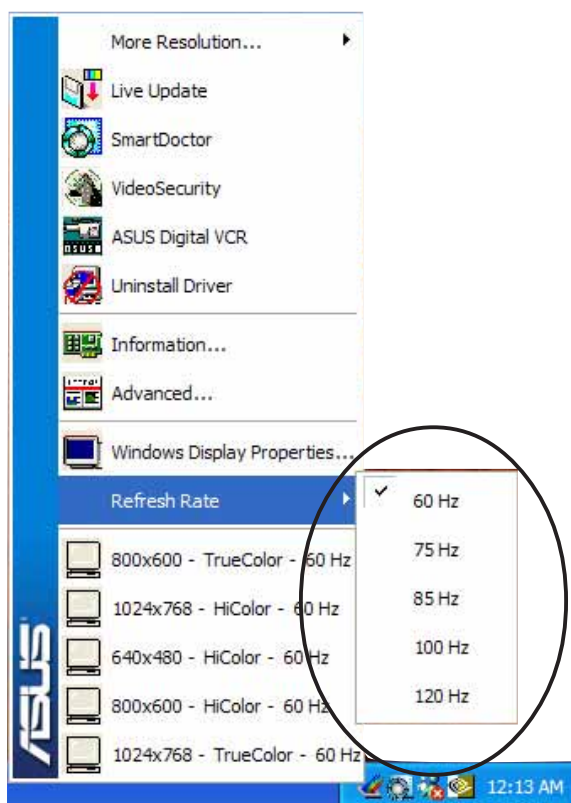
このアイテムは、現在の画面解像度のリフレッシュ速度を変更します。リフレッシュ速度は、表示画像が塗り直されたり再描画される秒あたりの回数です。リフレッシュ速度はヘルツ(Hz)で表されます。例えば、75Hzのリフレッシュ速度は、画像が毎秒75回書き換えられることを意味します。



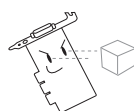
お使いのモニタが、選択したリフレッシュ速度をサポートしていることを確認してください。モニタの仕様を超えるリフレッシュ速度を選択すると、モニタが損傷する恐れがあります。ESCを押すと元の設定に復元されます。

リフレッシュ速度を変更するには、次の手順に従います。

1. ASUS コントロールパネルのメニューから、リフレッシュ速度をクリックし、リストから設定を選択します。



2. 指示が出されたら、OK をクリックして設定を適用するか、キャンセルをクリックして中止します。



進捗バーが経過している場合、設定は有効になりません。

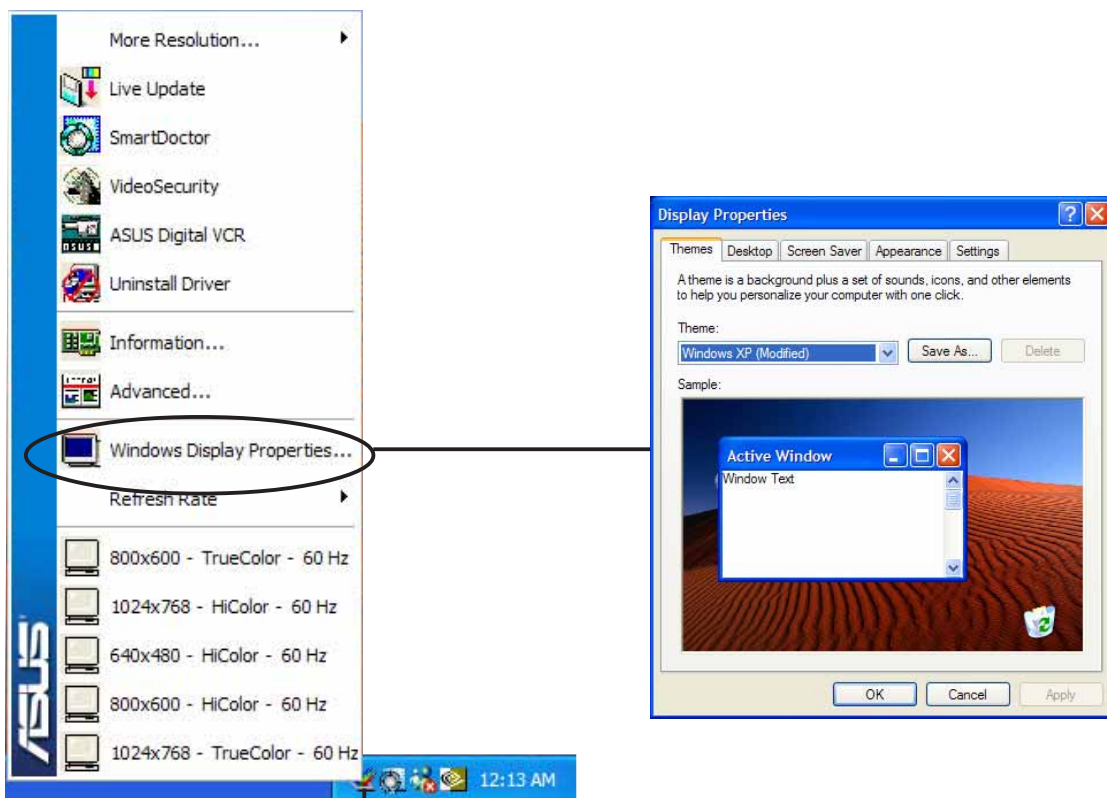


### 1.1.3 Windowsの画面のプロパティ

このアイテムは Windowsの「画面のプロパティ」ダイアログボックスを実行し、以下の操作を可能にします。

- ・ Windowsのテーマの変更
- ・ Windowsデスクトップの拡張
- ・ スクリーンセーバーの選択
- ・ モニタの電源設定の調整
- ・ Windowsの外観の変更
- ・ 画面解像度の調整

Windowsの「画面のプロパティ」ダイアログボックスを起動するには、ASUSコントロールパネルから Windowsの画面のプロパティメニューアイテムをクリックします。

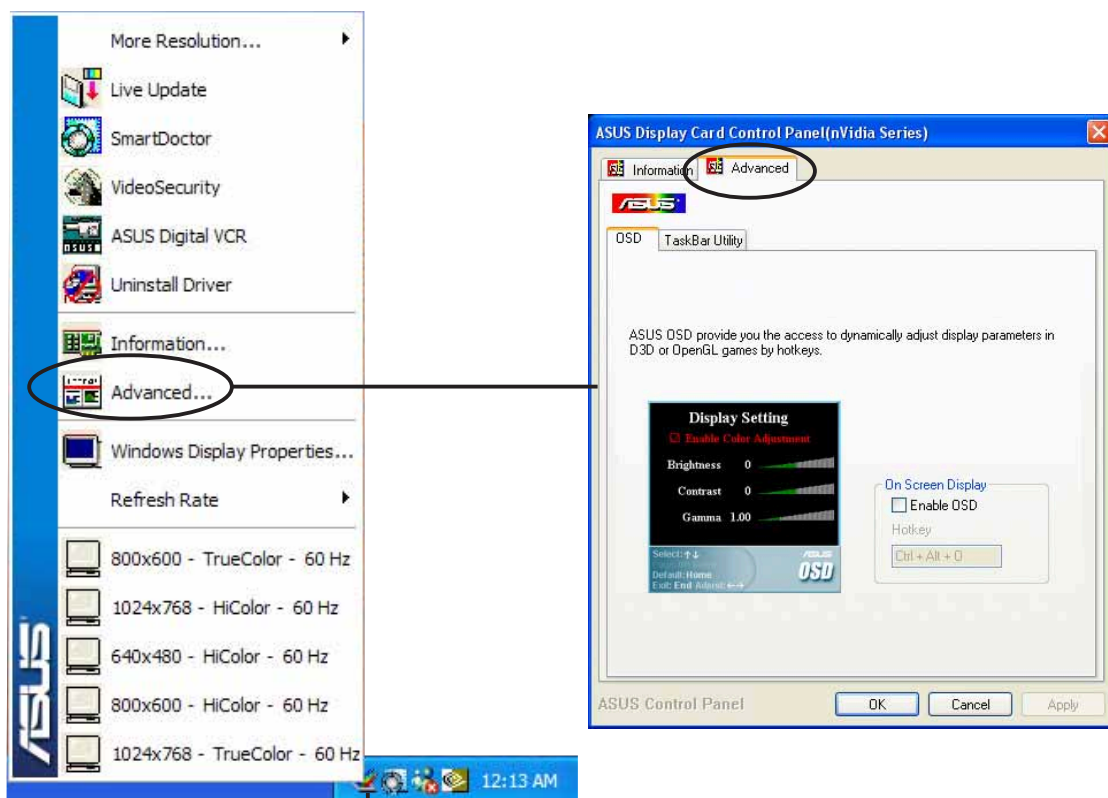


ASUS コントロールパネルアイコン

## 1.1.4 詳細設定

このメニューでは、ASUS OSD（オンスクリーンディスプレイ）機能の有効/無効の切り替え、OSDホットキーの設定、WindowsタスクバーにASUSコントロールパネルアイコンの表示を行います。

「詳細設定オプション」ダイアログボックスを起動するには、ASUSコントロールパネルから詳細設定メニューアイテムをクリックします。



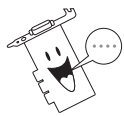
ASUS コントロールパネル アイコン

## OSD（オンスクリーンディスプレイ）

オンスクリーンディスプレイ機能では、Direct3D または OpenGL 3D ゲームをプレー中に画面設定を調整できます。

オンスクリーンディスプレイパラメータを設定するには、次の手順に従います。

1. 「ASUS ディスプレイカードコントロールパネル」（NVIDIA シリーズ）ダイアログボックスから、詳細設定タブを選択します。
2. OSDタブをクリックして、オンスクリーンディスプレイ機能のさまざまな機能を表示します。
3. OSDを有効にするチェックボックスをクリックします。
4. オンスクリーンディスプレイ用ホットキーの新しい設定を定義するには、ホットキーテキストボックスをクリックします。
5. ホットキーの組み合わせを選択します。例えば、ホットキーの組み合わせ Ctrl + Alt + D を定義するには、カーソルをボックスに置いたまま、<D>を押します。



- ホットキーテキストボックスは、OSD を有効にしているときのみアクティブになります。
- Ctrl と Alt キーはデフォルトのホットキーで、次のキー以外のすべてのキーと組み合わせることができます: Esc、Del、Pause または Break、Enter または Return キー、Tab、Spacebar、Print Screen、または Backspace キー。

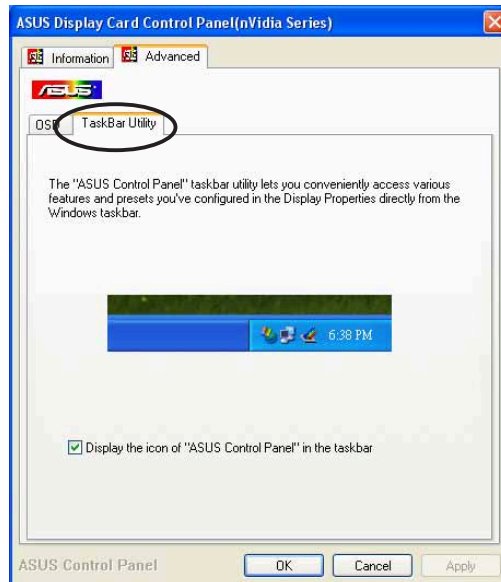
6. 適用をクリックして設定を適用するか、OKをクリックし設定を保存して終了します。変更を破棄して終了する場合は、キャンセルをクリックします。

## タスクバーユーティリティ

タスクバーユーティリティでは、Windowsタスクバーから画面のプロパティで直接設定したさまざまな機能とプリセットに簡単にアクセスできます。

タスクバーユーティリティを設定するには、次の手順に従います。

1. 「ASUS ディスプレイカードコントロールパネル」(NVIDIAシリーズ)ダイアログボックスから、詳細設定タブを選択します。
2. タスクバーユーティリティタブをクリックして、内容を表示します。
3. チェックボックスをクリックして、タスクバーのASUSコントロールパネルアイコンの表示の有効/無効を切り替えます。
4. 適用をクリックして設定を適用するか、OK をクリックして設定を保存し終了します。変更を破棄して終了する場合は、キャンセルをクリックします。



### 1.1.5 情報

情報ダイアログボックスは、グラフィックスカードに関する重要なデータを表示します。これには、ASUSのメインWebサイトおよびソフトウェアダウンロードサイトへのリンクが含まれます。

グラフィックスカードの情報をチェックするには、次の手順に従います。

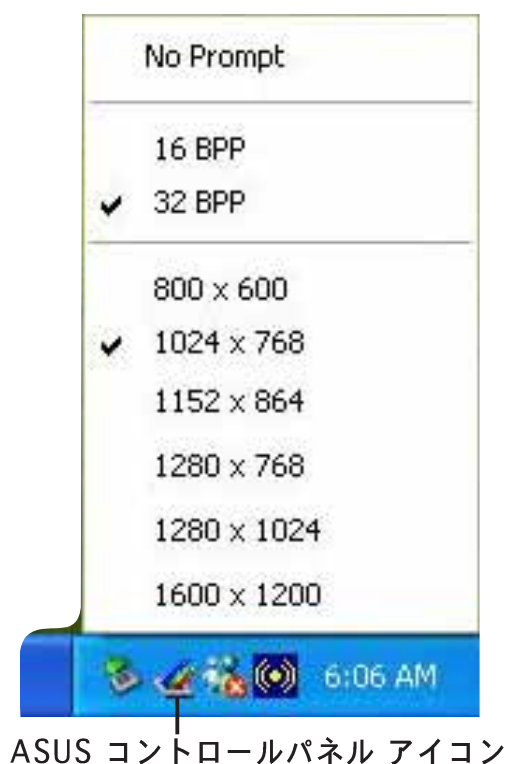
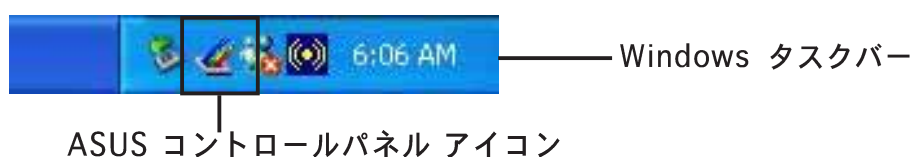
1. 「ASUSディスプレイコントロールパネル」(NVIDIAシリーズ)ダイアログボックスから、情報タブを選択します。
2. OKまたはキャンセルをクリックして終了します。



## 1.2 ATI® Radeon グラフィックスカードシリーズ

ディスプレイドライバをインストールした後、WindowsタスクバーでASUSコントロールパネルアイコンを探してください。ASUSコントロールパネルは、画面解像度と色設定用のショートカットのメニューです。

ASUSコントロールパネルを起動するには、WindowsタスクバーでASUSコントロールパネルアイコンをクリックします。

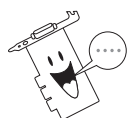
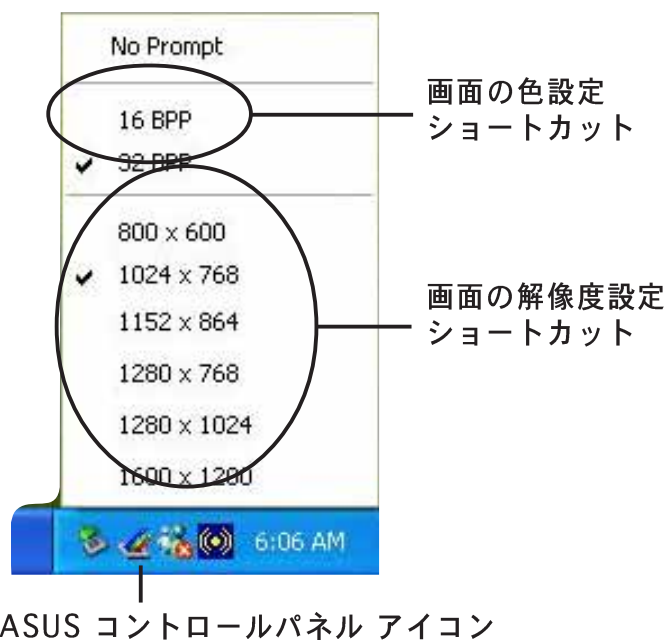


## 画面解像度の設定

TASUSコントロールパネルのメニューには、画像解像度の設定を簡単にするためのショートカットが含まれています。

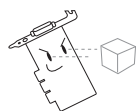
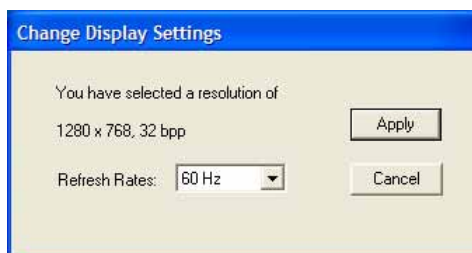
画面の解像度を変更するには、次の手順に従います。

1. ASUSコントロールパネルメニューから、使用可能な画面解像度を1つ選びます。



新しい設定を調整している間、コンピュータの画面がちらつくことがあります。

2. 「画面設定の変更」ダイアログボックスが表示されたら、リフレッシュ速度リストボックスをクリックして、リフレッシュ速度を選択します。
3. 適用をクリックして選択した画面を有効にするか、キャンセルをクリックして中止します。
4. 指示が出されたら、Yesをクリックして設定を適用するか、Noをクリックして中止します。



タイマーが経過中は、設定は有効になりません。



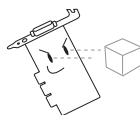
## 2. ASUS VideoSecurity

ASUS VideoSecurity は強力なセキュリティユーティリティで、指定された監視範囲内のすべての変更を検出します。ビデオキャプチャ装置を使用しているとき、ユーザー定義された監視範囲に偏差があると、ビデオスナップが自動的にキャプチャされます。ユーティリティは特定プログラムを実行したり、電子メールや電話経由でユーザーに警告メッセージを送信することもできます。

### 2.1 制限

ハードウェアの感度の相違は、監視範囲を検出する際のASUS VideoSecurity ユーティリティの一貫性に影響を与えることがあります。

#### 重要な注



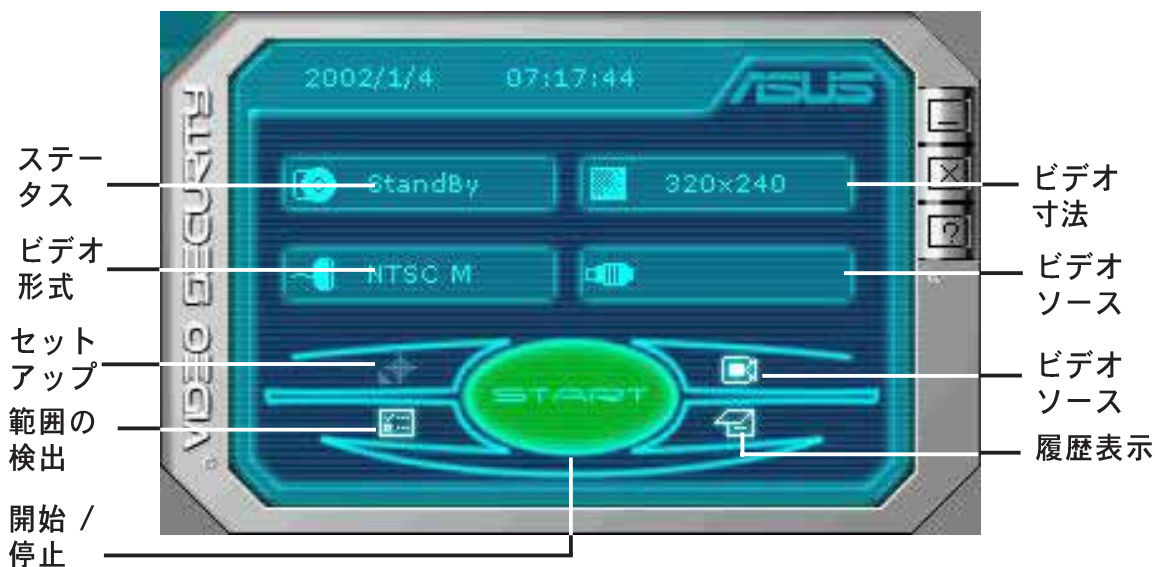
- ・ 温度変化は、一部の電荷結合素子(CCD)カメラのキャプチャされた画像をゆがめることがあります。
- ・ 同じようなオブジェクトの表面と背景は、誤ったスキャンの原因となります。
- ・ USBカメラは、動きの速い物体をはっきりキャプチャできません。
- ・ ASUS VideoSecurity は、次の画素形式のみを処理できます: UYVY、YUY2、I420。これらの形式をサポートするビデオキャプチャデバイスを使用してください。
- ・ Windows Driver Model (Windowsドライバモデル) (WDM) キャプチャドライバをインストールしていることを確認してください。
- ・ 電子メール警告機能を使用する場合、インターネットに接続していることを確認してください。
- ・ 電話呼び出し警告機能を使用する場合、ボイスモデムと電話線が使用できることを確認してください。



## 2.2 ASUS VideoSecurityの起動

ASUS VideoSecurityを起動するには、次の手順に従います。

スタートボタンをクリックし、すべてのプログラム -> ASUS -> ASUS VideoSecurity -> ASUS VideoSecurityを選択して次のメニューを表示します。



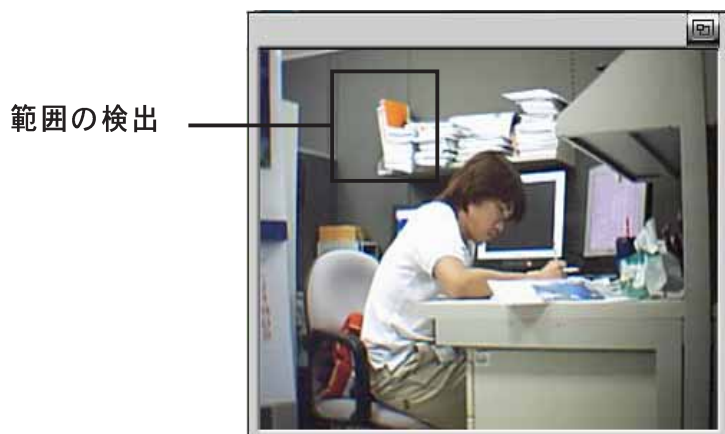
### コマンドボタン

**開始/停止** - VideoSecurity ウォッチドッグ検出を開始または停止します。

**セットアップ** - ASUS VideoSecurity セットアップウィンドウ (wsetup.exe)を起動します。詳細については、「2.3 機能のセットアップ」を参照してください。

**ビデオソース** - ビデオソースを選択します。ボタンをクリックし、ポップアップリストからビデオソースを選択してください。

**範囲の検出** - 検出するビデオ画面の監視範囲を定義します。範囲を検出するには、このボタンをクリックし、マウスを監視範囲として設定する画面の部分までドラッグします。



履歴の非表示 - 監視範囲で動きを検出したときに記録された情報のリストを含む、履歴パネルの表示/非表示を切り替えます。



- A. エクスプローラ ボタンをクリックして、ハードディスクに記録された他のファイルを検索します。
- B. 履歴フォルダ リストボックスをクリックして、記録されたファイルを含む他のフォルダを選択します。
- C. すべて削除 ボタンをクリックして、現在のフォルダに記録されたすべての状態を削除します。
- D. 画像またはビデオ 画像をクリックして、記録された画像またはビデオをプレビューします。
- E. 削除 ボタンをクリックして、記録された条件を削除します。

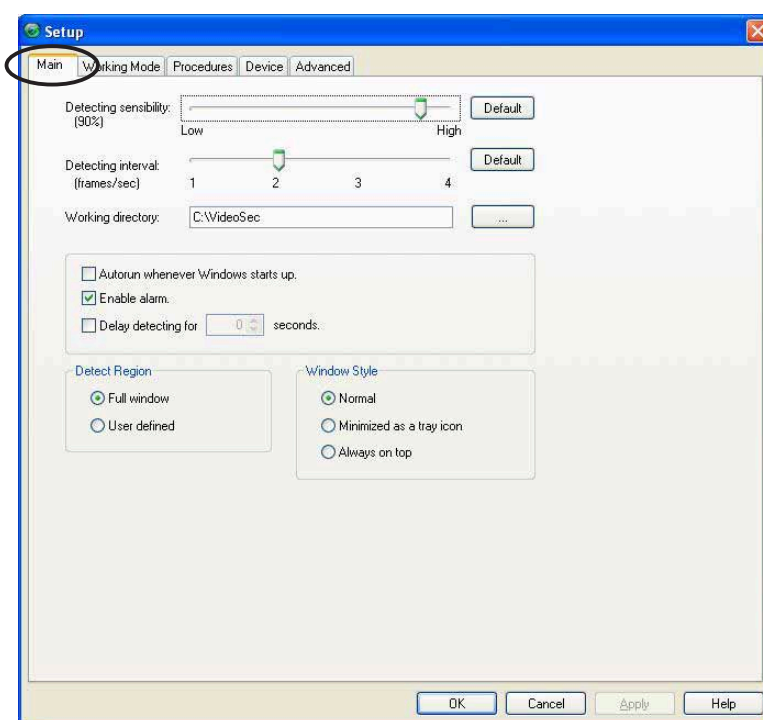
## 2.3 機能のセットアップ

ASUS VideoSecurity セットアップ画面を表示するには、ASUS VideoSecurity メニューからセットアップボタンをクリックします。

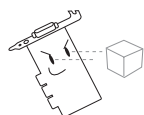
### 2.3.1 メイン

「メインセットアップ」オプションを修正するには、次の手順に従います。

1. 「セットアップ」ダイアログボックスから、メインタブをクリックします。



2. スライダーを移動して、環境の変化に対する ASUS VideoSecurity の受容性を設定する、感度の検出パラメータを調整します。



1. 温度と照明はモニタリングに影響を与えることがあります。
2. ビデオキャプチャ装置の品質は、感度の設定にもきわめて重要です。
3. 最適の性能を発揮するために、異なる値をテストしてこのパラメータを微調整するか、デフォルトボタンをクリックして、標準の温度と条件に基づき定義された値を設定してください。

3. スライダを移動して間隔の検出を選択します。間隔（フレーム/秒）または走査速度には次の4つの設定オプションがあります: 1 フレーム/秒、2 フレーム/秒、3 フレーム/秒、4 フレーム/秒。



1. より正確な検出を行うには、高い走査速度に設定してください。
2. デフォルトボタンはパラメータをその推奨される設定に設定します。

4. 作業ディレクトリボタンをクリックして、作業ディレクトリを設定します。

デフォルトの作業ディレクトリは C:\VideoSec です。ASUS VideoSecurity を起動するたびに、新しいフォルダがここに作成されます。フォルダのファイル名は、アプリケーションが起動された現在の時間と日付を示します。例えば、"2003.10.26\_02.10.10"2003年10月26日午前2:10:10に起動されたことを示します。



ASUS VideoSecurity の実行中は、作業ディレクトリ名を変更しないでください。ランタイムエラーの原因となります。

5. 希望する設定に従い、次のチェックボックスをクリックしてください。

- ・ Windowsの起動時に常に自動実行チェックボックスは、ASUS VideoSecurity の自動実行機能の有効/無効を切り替えます。
- ・ アラームの有効チェックボックスは、アラーム機能の有効/無効を切り替えます。
- ・ XXX秒間検出を遅延チェックボックスは、動きが検出されたときの遅延機能の有効/無効を切り替えます。このアイテムが有効になっているとき、フィールドに遅延時間(秒)を入力してください。

6. 全画面またはユーザー定義を選択して、範囲の検出を設定します。

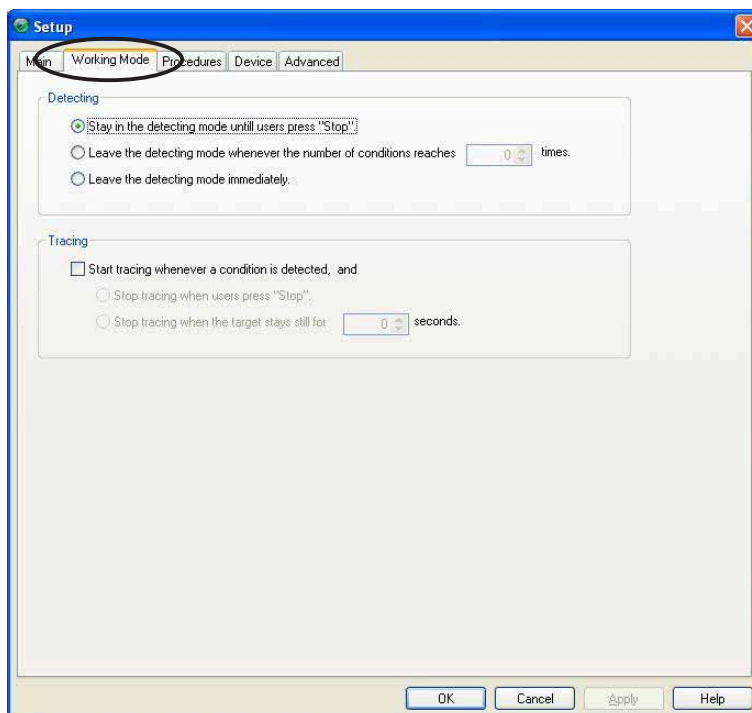
7. 希望するWindowsの画面スタイルを設定します。

8. 適用をクリックして設定を適用するか、OKをクリックし設定を保存して終了します。変更を破棄して終了する場合は、キャンセルをクリックします。ASUS VideoSecurity のオンラインヘルプを起動するには、ヘルプをクリックします。

## 2.3.2 作業モード

作業モード設定を修正するには、次の手順に従います。

1. 「ASUS VideoSecurity セットアップ」ダイアログボックスから、作業モードタブをクリックします。

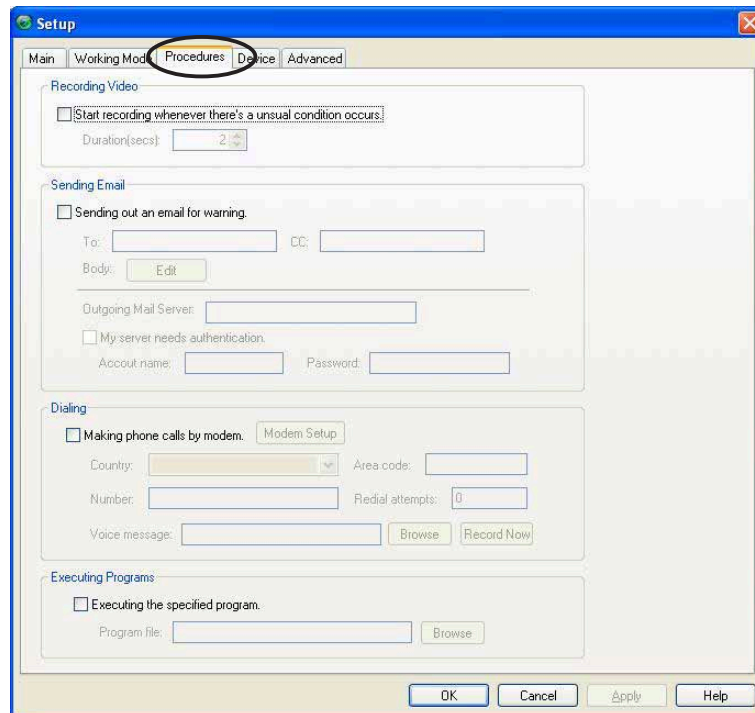


2. オプションボタンのどれかをクリックして、検出モードを設定します。
3. 状態が検出されるときは、常に追跡を開始するチェックボックスをクリックし、機能を有効にします。使用できるときには、他の追跡オプションを設定してください。
4. 適用をクリックして設定を適用するか、OK をクリックし設定を保存して終了します。変更を破棄して終了する場合は、キャンセルをクリックします。ASUS VideoSecurity のオンラインヘルプを起動するには、ヘルプをクリックします。

### 2.3.3 手順

手順設定を修正するには、次の手順に従います。

1. 「セットアップ」ダイアログボックスから、手順タブをクリックします。



2. 異常な状態が発生したときに記録を開始チェックボックスをクリックして、この機能を有効にします。有効になっているときに、録画時間(秒)を設定します。
3. 警告として電子メールの送信チェックボックスをクリックして、この機能の有効/無効を切り替えます。チェックマークが入っているとき、受信者の電子メールアドレスを入力し、電子メールの本文を編集し、簡易メール転送プロトコル(SMTP)パラメータを設定するように求められます。
  - 電子メールアドレス - VideoSecurityウォッチドッグが監視範囲で動きを検出したとき、注のメインアドレスの電子メールアドレスを参照します。
  - CC - メインアドレスに送信された注のコピーの受信者。
  - Body - 注の内容をメインアドレスに入力します。編集ボタンを押して注を入力してください。OK をクリックして注を保存するか、キャンセルをクリックして中止します。

- SMTPメールサーバーのセットアップ - 電子メールの送信に必要なパラメータとプロトコルを含みます。



送信メールサーバー-SMTP サーバーのIPアドレスまたはドメイン名を入力します;例、168.187.2.22またはmail.company.com。

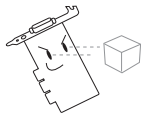
このサーバーは認証が必要チェックボックスでは、この機能を使用します。有効になっているとき、ユーザーIDとパスワードを入力してください。

パスワードの記憶チェックボックスは、ユーザーIDとパスワードの暗号化されたコピーを保存し、このセットアップを実行するたびにデフォルトとして表示されます。

OKをクリックして設定を保存するか、キャンセルをクリックして中止します。

4. モデムで電話を掛けるチェックボックスをクリックして、処理手順を有効にします。有効になっているときに、次のフィールドを設定してください。

- 市外局番 - 受信者の地域の市外局番
- 国番号 - 受信者の電話の国番号
- 番号 - 受信者の電話番号
- リダイヤルの試み - 接続線が話中の場合、希望するリダイヤル回数
- モデルセットアップ - ASUS Phone Dialer を起動してモデム接続を設定します
- 録音する - このボタンは Windows サウンドレコーダーを起動して、ウェーブ(.wav)形式でサウンドファイルを録音、編集、ミックス、保存します。作成されたウェーブファイルは、警告電話が鳴ると受信者に送信されます。



ウェーブファイルを録音しているとき、ファイル形式が 8kHz のサンプル速度、16 ビットサンプルサイズ、1チャンネルを使用していることを確認してください。デフォルトの .wav ファイル名はwarning.wav です。

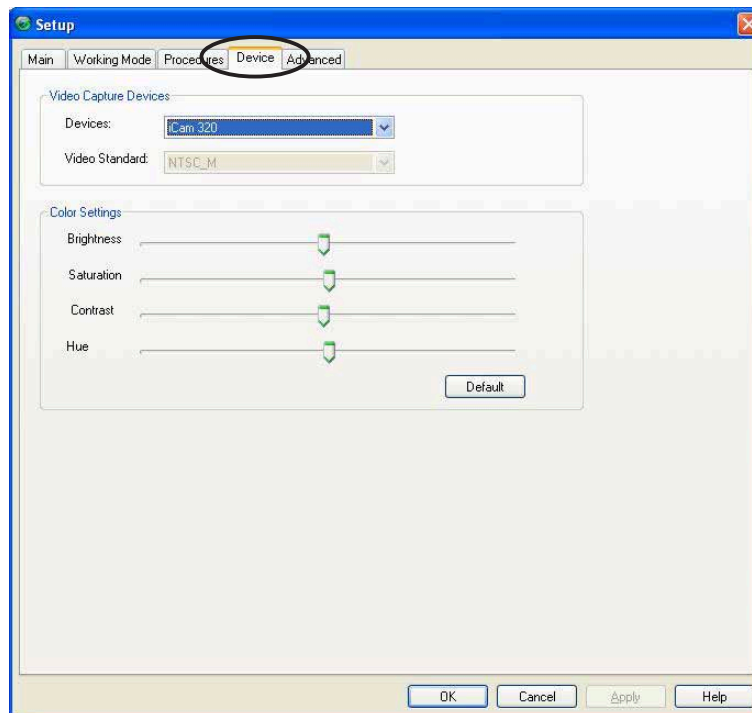
- ボイスメッセージ - このフィールドには、警告電話が鳴っているときに送信するウェーブファイルの場所が含まれます。ウェーブファイルがフォルダにあることを確認してください。
5. 指定されたプログラムの実行チェックボックスをクリックして、この処理手順を有効にします。有効になっているとき、状態が検出されると実行するプログラムのパスとファイル名を指定します。
6. 適用をクリックして設定を適用するか、OKをクリックして設定を保存し終了します。変更を破棄して終了する場合は、キャンセルをクリックします。ASUS VideoSecurity オンラインヘルプを起動するには、ヘルプをクリックします。



## 2.3.4 装置

走査装置を選択したり、色設定を調整するには、次の手順に従います。

1. 「ASUS VideoSecurity セットアップ」ダイアログボックスから、装置タブをクリックします。

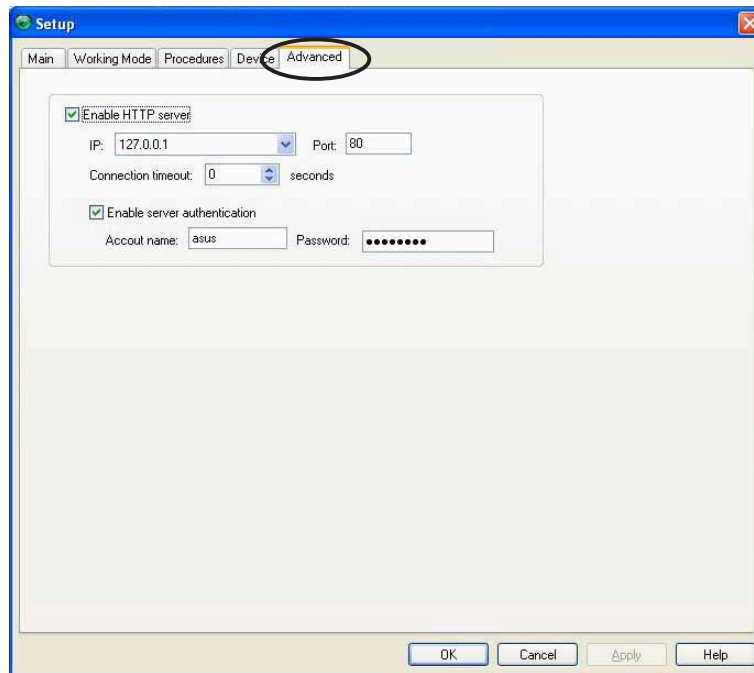


2. 装置コンボリストボックスをクリックして、ビデオキャプチャ装置を選択します。
3. ビデオ標準コンボリストボックスをクリックして、ビデオ標準を設定します。
4. それぞれのパラメータのスライダを移動して、輝度、彩度、色合いを調整します。
5. 推奨値を復元するには、デフォルトボタンをクリックしてください。
6. 適用をクリックして設定を適用するか、OKをクリックし設定を保存して終了します。変更を破棄して終了する場合は、キャンセルをクリックします。ASUS VideoSecurity オンラインヘルプを起動するには、ヘルプをクリックします。

## 2.3.5 詳細設定

ハイパーテキスト転送プロトコル(HTTP)サーバーパラメータを設定するには、次の手順に従います。

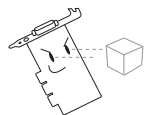
1. ASUS VideoSecurity セットアップページから 詳細設定タブをクリックします。



2. HTTPサーバーを有効にするチェックボックスをクリックして、HTTPサーバーの使用の有効/無効を切り替えます。有効になっているとき、インターネットプロトコル(IP)アドレス、ポート、接続タイムアウト(秒)を入力してください。
3. サーバー認証を有効にするチェックボックスをクリックして、サーバー認証機能の有効/無効を切り替えます。有効になっているとき、ユーザーアカウント名とパスワードを入力してください。
4. 適用をクリックして設定を適用するか、OKをクリックし設定を保存して終了します。変更を破棄して終了する場合は、キャンセルをクリックします。ASUS VideoSecurity オンラインヘルプを起動するには、ヘルプをクリックします。

# 3. ASUS GameFace

ASUS GameFace はリアルタイムのオーディオ/ビデオ通信機能で、ポイントツーポイントテレビ会議機能とオンラインゲームを同時に使用できるようにします。

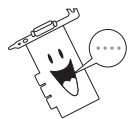


ASUS GameFace をお使いになる前に、オンスクリーンディスプレイ(OSD)機能が有効になっていることを確認してください。詳細については、「3.4 GameFaceの設定」をご覧ください。

## 3.1 ASUS GameFace の起動

ASUS GameFace を起動するには、次の手順に従います。

スタートボタンをクリックします。すべてのプログラム->ASUS->ASUS GameFace->ASUS GameFaceを選択してください。



ASUS GameFace は起動時に、接続されたオーディオ/ビデオ WDM キャプチャ装置を自動的に検出します。



## 3.2 ローカル再生モードの設定

ローカル再生モードを起動するには、次の手順に従います。

GameFaceメニューから、呼び出しをクリックしてローカル再生/停止を選択するか

「GameFace」ダイアログボックスの再生/停止ボタンをクリックします。

再生/停止ボタン



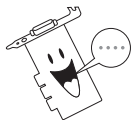
## 3.3 ネットワーク再生モードの設定

本項では、リモートコンピュータからの呼び出しを接続、受付、終了する方法について説明します。

### 3.3.1 リモートコンピュータへの接続

リモートコンピュータに接続するには、次の手順に従います。

1. コンボボックスにコンピュータ名(構内通信網)またはIPアドレスを入力します。
2. メニューから呼び出しを選択し、新規呼び出しをクリックするか、電話発信ボタンをクリックします。



リモートコンピュータが呼び出しを受け付けると、GameFace はメッセージを表示します。

電話発信ボタン

呼び出し終了ボタン



### 3.3.2 呼び出しを受け付ける

外部からの呼び出しを受け付けるには、次の手順に従います。

1. ASUS GameFace を起動します。
2. アプリケーションは外部からの呼び出しがあるとメッセージボックスを表示します。Yes をクリックして、呼び出しを表示します。

### 3.3.3 呼び出しの終了

呼び出しを終了するには、次の手順に従います。

GameFace メニューから、呼び出し続けて呼び出し終了をクリックするか、または「GameFace」ダイアログボックスの呼び出し終了ボタンをクリックします。



## 3.4 ツール

### 3.4.1 オプション

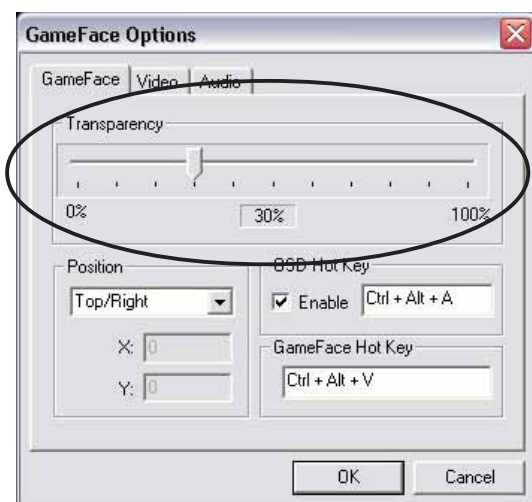
「GameFaceオプション」ダイアログボックスを起動するには、ツール続けてオプションをクリックするか、オプションボタンをクリックします。

#### 透明度

このアイテムは、GameFace On-Screen Display(オンスクリーンディスプレイ)メニューの不透明度を調整します。GameFace OSD メニューは完全に不透明であるか、多くの中間諧調表示で部分的に不透明になっています。

透明度を調整するには、次の手順に従います。

1. スライダを移動して透明度を調整します。
2. OKをクリックして設定を適用するか、キャンセルをクリックして中止します。



## 位置

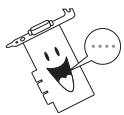
GameFace オンスクリーンの位置を設定するには、次の手順に従います。

1. コンボリストボックスをクリックし、リストから選択します。
2. X と Y 画面の座標軸を入力します。値はモニタの解像度設定によって異なります。
3. OK をクリックして設定を適用するか、キャンセルをクリックして中止します。

## オンスクリーンディスプレイ

オンスクリーンディスプレイオプションを設定するには、次の手順に従います。

1. オンスクリーンディスプレイチェックボックスをクリックして、OSD 機能の有効/無効を切り替えます。
2. オンスクリーンディスプレイ用ホットキーの新しい設定を定義する場合は、ホットキーテキストボックスをクリックします。
3. 選択したホットキーの組み合わせを押します。例えば、ホットキーの組み合わせ Ctrl + Alt + D を定義するには、ボックスにカーソルを置き、<Ctrl>、<Alt>、<D> を同時に押します。
4. OK をクリックして設定を適用するか、キャンセルをクリックして中止します。



- ホットキーテキストボックスは、OSD を有効にするチェックボックスにチェックマークが入っているときのみアクティブになります。
- 次はホットキーとして使用できません: Esc、Del、Pause または Break、Enter または Return キー、Tab、Spacebar、Print Screen、または Backspace キー。組み合わせを完了するには、他のどれかのキーを押してください。

### 3.4.2 エンコーダ

このアイテムでは、ASUS GameFace が使用するテレビ会議 CODEC を起動し、フレームサイズ、フレーム速度、データ転送速度、画質を設定します。

「CODEC プロパティ」ダイアログボックスを起動するには、次の手順に従います。

1. GameFace メニューから、ツール続いてエンコーダをクリックします。
2. 変更を行った後、適用または OK をクリックして設定を適用するか、キャンセルをクリックして中止します。

### 3.4.3 情報

これは、GameFace のホスト名とIPアドレスを表示します。

「情報」ダイアログボックスを起動するには、次の手順に従います。

1. GameFaceメニューから、ツール続いて情報をクリックします。
2. OKをクリックして終了します。

### 3.4.4 TVチューナー

「GameFace TVチューナー」ダイアログボックスを起動するには、次の手順に従います。

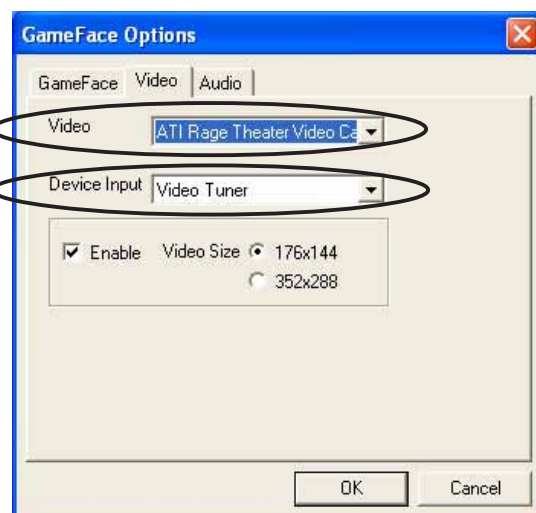
1. GameFace メニューから、ツール続いてTVチューナーをクリックします
2. 「GameFace オプション」ダイアログボックスが、ビデオタブオプションを表示します。



### GameFace TV チューナーの設定

ビデオチューナーデバイスを設定するには、次の手順に従います。

1. ビデオコンボリストボックスをクリックし、現在のビデオデバイスを選択します。
2. デバイス入力コンボリストボックスをクリックし、TVチューナーを選択します。
3. チェックボックスをクリックし、ビデオチューナーユーティリティの有効/無効を切り替えます。
4. 希望するビデオサイズに対して、ビデオサイズオプションボタンをクリックします。
5. OKをクリックして設定を適用するか、キャンセルをクリックして中止します。



## GameFace TV チューナーの使用

GameFace ビデオチューナーを使用してテレビを見るには、次の手順に従います。

1. GameFace メニューから、呼び出し続いて ローカル再生/停止を選択するか、「GameFace」ダイアログボックスから再生/停止ボタンをクリックします。
2. GameFace TVチューナーホットキー(デフォルト : Ctrl + T)を押して、TV チューナーコントロールパッドを起動します。



3. TV チャンネル設定タブから、番号ボタン続いて送信をクリックしてチャンネルを変更するか、復帰をクリックしてチャンネルを変更します。

### 詳細設定

詳細設定タブは、TV チューナーカードに関する情報を表示します。詳細設定を表示するには、次の手順に従います。

1. 「GameFace TV チューナー」ダイアログボックスから、詳細設定タブを選択します。
2. OKまたはキャンセルをクリックして終了します。



### 3.4.5 アドレス帳

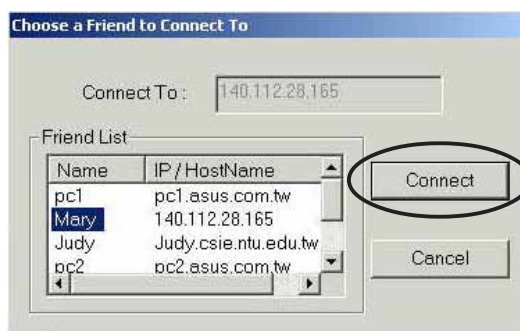
GameFace アドレス帳を起動するには、次の手順に従います。

GameFaceメニューから、ツール  
続いてアドレス帳をクリックしま  
す。

#### アドレス帳の使用

GameFace のアドレス帳を使用  
するには、次の手順に従います。

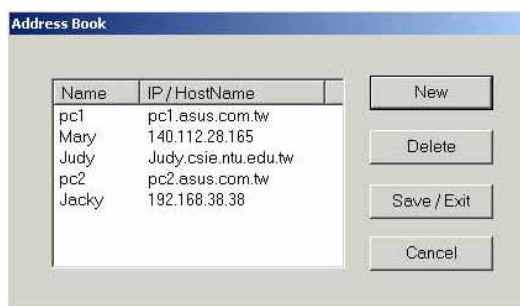
1. IPアドレスコンボボックス  
が空であることを確認して  
ください。
2. メニューから 呼び出しを  
選択してから 新しい呼び出し  
をクリックするか、呼び出し  
発信ボタンをクリックします。
3. GameFace がダイアログボ  
ックスを表示します。
4. リストから名前を選択し、  
接続をクリックします。



#### アドレス帳の設定

GameFace アドレス帳の設定を変更するには、次の手順に従います。

1. GameFaceメニューから、ツ  
ール続いてアドレス帳をクリ  
ックします。ダイアログボ  
ックスが表示されます。
2. 新規をクリックして、リス  
トに新しい名前とIPアドレス  
またはホスト名を追加しま  
す。
3. リストから名前を削除す  
る場合は、削除をクリック  
します。
4. 保存/終了をクリックして  
、新規エントリを保存し終  
了します。
5. データを保存せずに終  
了する場合は、キャンセル  
をクリックします。



## 3.5 GameFaceの使用



ASUS GameFace を使用するには、次の手順に従います。

1. ゲームを起動します。
2. 全画面モードに入った後、定義済みホットキー（デフォルトは Ctrl+Alt+V）を押して、GameFace をアクティブにします。
3. オンスクリーンディスプレイホットキーを押して、OSD メニューを表示します。
4. 矢印キーを使用してアプリケーションページを選択し、透明度、位置X座標、位置Y座標、OSD サイズを調整します。

## 3.6 GameFace TV チューナーの使用



ASUS GameFace TVチューナーを使用するには、次の手順に従います。

1. ゲームを起動します。
2. 全画面モードに入った後、定義済みホットキー(デフォルトはCtrl+Alt+V)を押して、GameFace をアクティブにします。
3. On-Screen Display(オンスクリーンディスプレイ)ホットキーを押して、OSDメニューを表示します。
4. GameFace TV チューナーホットキー(デフォルトはCtrl+T)を押して、TV チューナーモニタを表示します。
5. 矢印キーを使用して、透明度、位置X座標、位置Y座標、OSD サイズを調整します。

## 4. ASUS Digital VCR

ASUS Digital VCR を使用すると、TV チューナーから TV 番組を見たり録画して、デジタルビデオカメラ、VCR、PC カメラなどのあらゆる種類のメディアを楽しむことができます。その他の機能としては「チャンネルサーフィン」がありますが、これによりリフレッシュしている間に連続して一度に 16 チャンネルのスナップを表示することができます。

### 4.1 ASUS Digital VCRの起動

ASUS Digital VCR,を起動するには、スタートボタンをクリックします。

すべてのプログラム-> ASUS->ASUS Digital VCR->ASUS Digital VCR を選択します。次のメニューが表示されます。



アプリケーションスキンを切り替えるには、アプリケーションスキンのどこかを右クリックし、ポップアップメニューから希望するスキンを選択します。アプリケーションスキンの画像は変化しますが、ASUS Digital VCR のすべての機能は下の例のように維持されます。



## 4.2 ASUS Digital VCRの使用

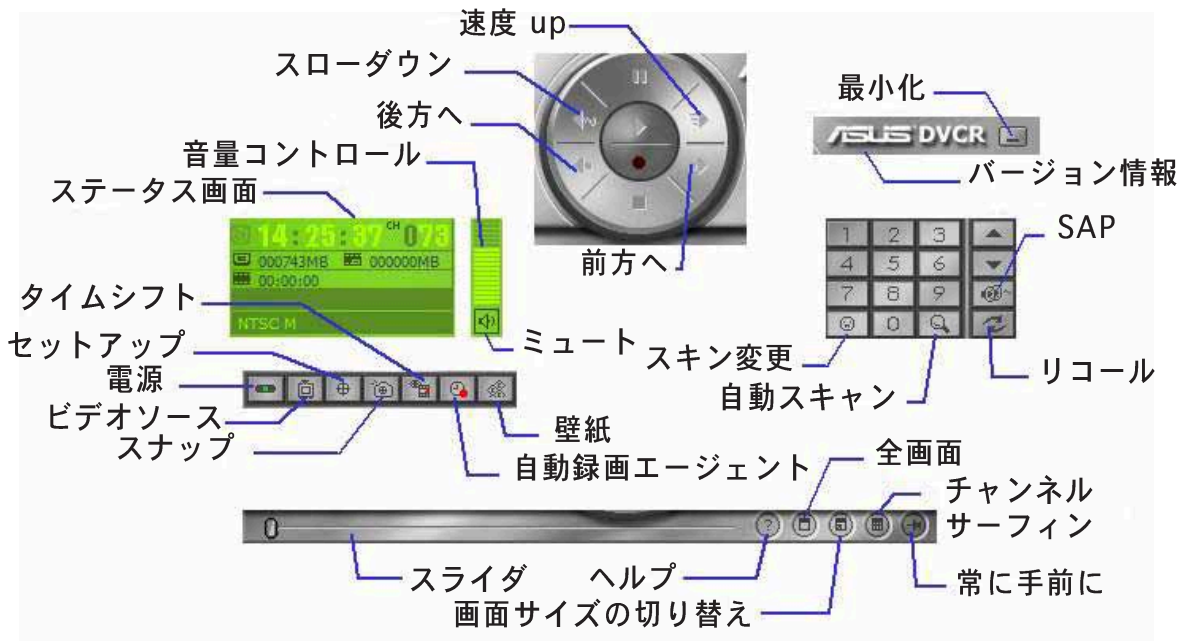
ASUS Digital VCRの機能にアクセスする方法は、2通りあります。ASUS Digital VCRパネルを使用して、またはVCR画面を右クリックして使用可能な機能を表示できます。

マウスを使用して画面のサイズを変更します。



## 4.2.1 ASUS Digital VCRパネル

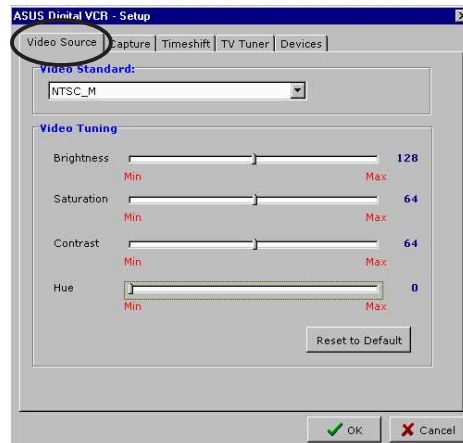
次は、Digital VCRパネルのさまざまなボタンのラベルです。



## 4.2.2 ビデオソースの設定

ビデオソースを設定するには、次の手順に従います。

1. ASUS Digital VCRメニューから、セットアップボタンをクリックします。
2. 「ASUS Digital VCRセットアップ」ダイアログボックスから、ビデオソースタブをクリックします。
3. ビデオ標準コンボリストボックスをクリックして、区域や地域のビデオ標準を選択します。
4. 各アイテムのスライダを移動して、ビデオチューニングの輝度、コントラスト、色合いを調整します。
5. デフォルト値を復元するには、デフォルトにリセットボタンをクリックします。
6. OKボタンをクリックし設定を保存して適用するか、キャンセルをクリックして変更を破棄します。

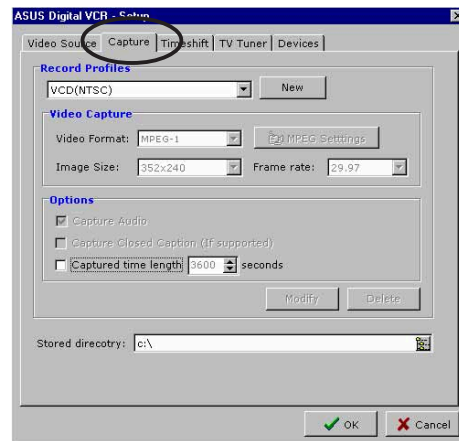


### 4.2.3 キャプチャ

キャプチャタブは、ビデオキャプチャ設定を設定します。頻繁に使用する設定と一致するデフォルト値から、どれかを選択してください。

キャプチャパラメータを設定するには、次の手順に従います。

1. ASUS Digital VCR メニューから、セットアップボタンをクリックします。
2. 「ASUS Digital VCR セットアップ」ダイアログボックスから、キャプチャタブを選択します。
3. 録画プロファイルコンボリストボックスをクリックして、録画プロファイル形式を選択します。
4. ビデオキャプチャグループの下でコンボリストボックスをクリックし、ビデオ形式、画像サイズ、フレーム速度を設定します。
5. オプションの下でチェックボックスをクリックし、使用可能なキャプチャオプションの有効/無効を切り替えます。
6. OKボタンをクリックし設定を保存して適用するか、キャンセルをクリックして変更を破棄します。

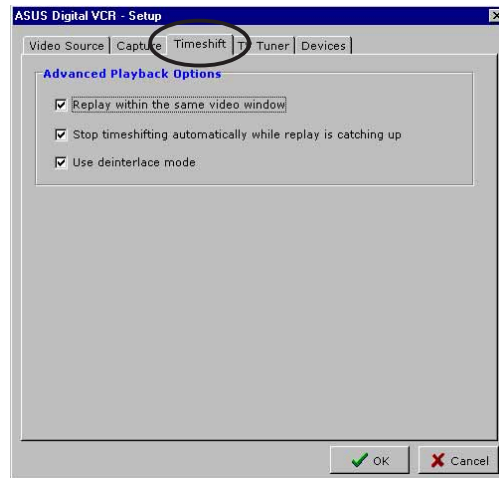


### 4.2.4 タイムシフト機能

この革新的機能では、バッファを通して着信するビデオフィードを録画することができます。例えば、コンピュータでお気に入りのテレビ番組を見ているとき、テレビの前を離れなければいけなくなったが一番いい場面を見逃したくない場合、タイムシフト機能でそれを録画することができます。テレビの前に戻ってきたとき、(従来の録画機とは異なり)録画の終了を待たなくても録画済み場面を見ることができます。再生をクリックすると、直ちに再生が開始されますが、バックグラウンドでは Digital VCR が録画を続けています。

タイムシフト機能のパラメータを設定するには、次の手順に従います。

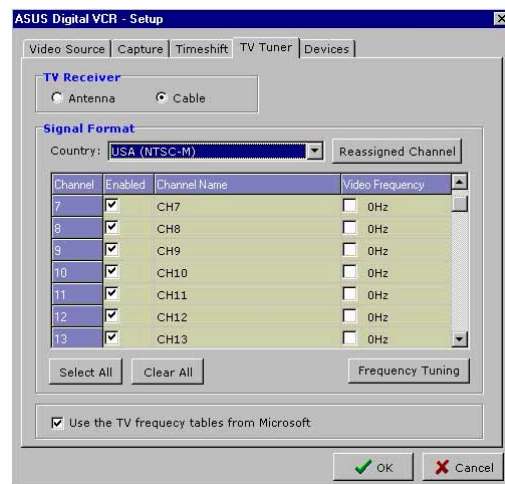
1. ASUS Digital VCR メニューから、セットアップボタンをクリックします。
2. 「ASUS Digital VCR セットアップ」ダイアログボックスから、タイムシフトタブを選択します。
3. チェックボックスをクリックして、再生オプションの有効/無効を切り替えます。
4. OK ボタンをクリックし設定を保存して適用するか、キャンセルをクリックして変更を破棄します。



#### 4.2.5 TVチューナー

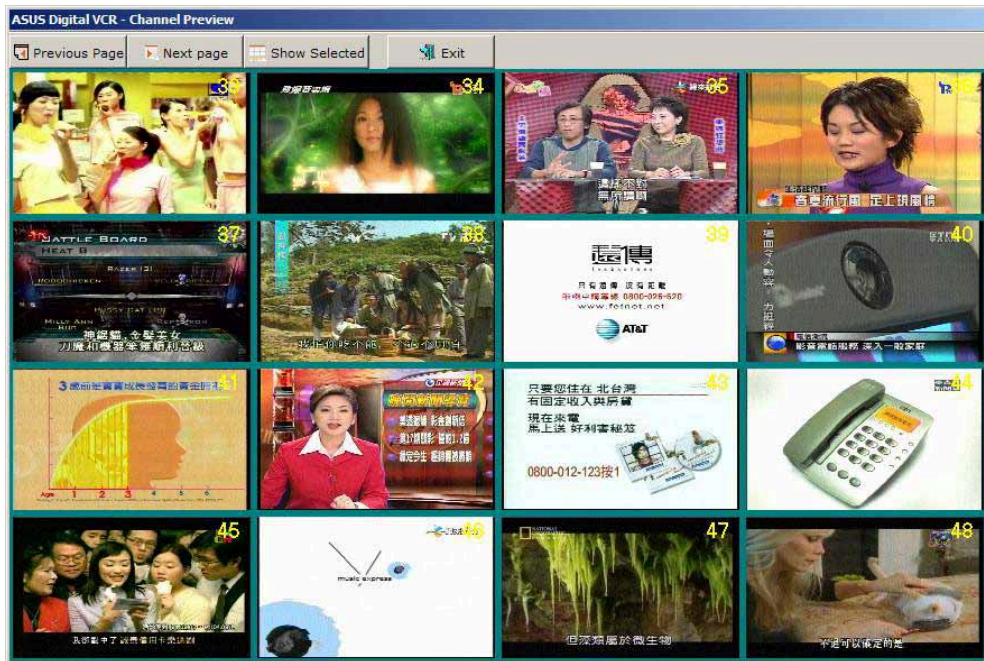
TV チューナーオプションを設定するには、次の手順に従います。

1. ASUS Digital VCR メニューから、セットアップボタンをクリックします。
2. 「ASUS Digital VCR セットアップ」ダイアログボックスから、TVチューナータブを選択します。
3. オプションボタンのどれかをクリックして、テレビ受像機のソースを選択します。
4. ビデオ形式を設定するには、コンボリストボックスをクリックし、お住まいの国のビデオ形式を選択してください。
5. チェックボックスをクリックして、チャンネルを割り当てます。
6. チャンネル信号を微調整する場合は、周波数チューニングボタンをクリックします。
7. OK ボタンをクリックし設定を保存して適用するか、キャンセルをクリックして変更を破棄します。





使用可能なチャンネルのスナップをプレビューする場合は、ASUS Digital VCRメニューのチャンネルサーフィンボタンをクリックします。チャンネルサーフィン機能は、16の使用可能なチャンネルのスナップをプレビュー用に同時に表示します。

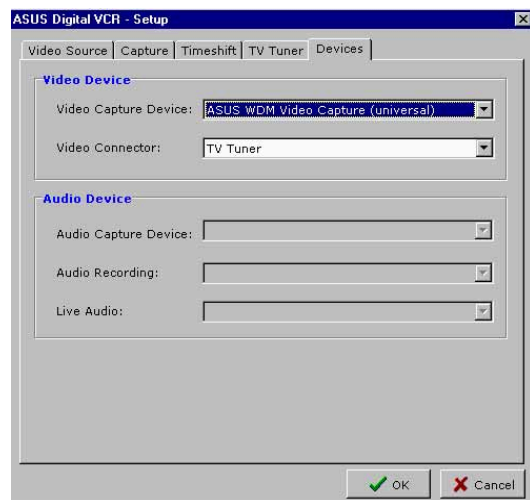


#### 4.2.6 装置

装置タブでは、ビデオとオーディオ装置をセットアップします。サポートCDからWDMドライバをインストールして、この機能を実行していることを確認してください。

ビデオとオーディオ装置をセットアップするには、次の手順に従います。

1. ASUS Digital VCRメニューから、セットアップボタンをクリックします。
2. 「ASUS Digital VCR セットアップ」ダイアログボックスから、装置タブを選択します。
3. コンボリストボックスをクリックして、ビデオデバイスまたはオーディオデバイスを設定します。
4. OK ボタンをクリックし設定を保存して適用するか、キャンセルをクリックして変更を破棄します。




## 5. ASUS SmartDoctor

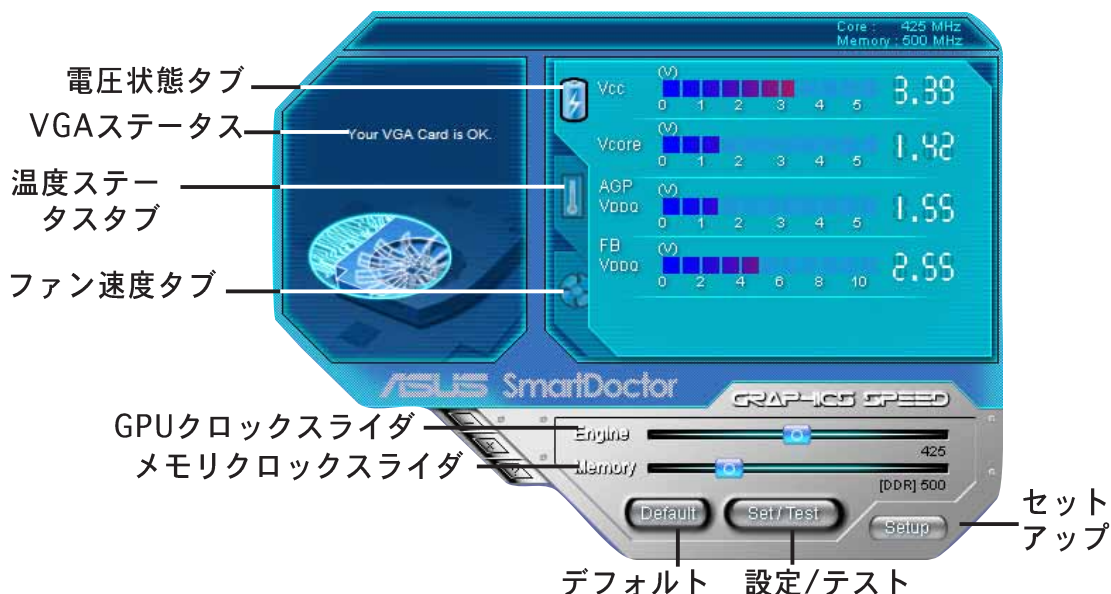
ASUS SmartDoctor は、グラフィックスカードの温度、電圧、ファン状態をモニタするために設計されています。このユーティリティはグラフィックスプロセッシングユニット(GPU)の温度をスマートに冷却し、グラフィックスカードのクロック設定を調整することができます。

### 5.1 機能

- ・ グラフィックチップの温度、ファン速度、電圧をモニタします。
- ・ 過熱、ファンの故障、危険な電圧などの、変則的なハードウェアイベントについて、ユーザーに通知します。
- ・ その温度が範囲を超えているとき、グラフィックチップをスマートに冷却します。
- ・ GPU 温度に従って、ファン速度を自動的に調整します。
- ・ システム要件にフィットするように、モニタの値を自動的に調整します。
- ・ GPU コアとメモリクロックを自動的に調整します。

### 5.2 ASUS SmartDoctorの起動

ASUS SmartDoctor ユーティリティはメモリ常駐型プログラムで、Windows を立ち上げるたびに起動してコンピュータのメモリに留まり、グラフィックスカードの状態をチェックします。ASUS SmartDoctor メニューとその機能にアクセスするには、WindowsタスクバーのSmartDoctorアイコン  をダブルクリックします。

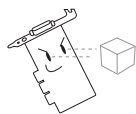
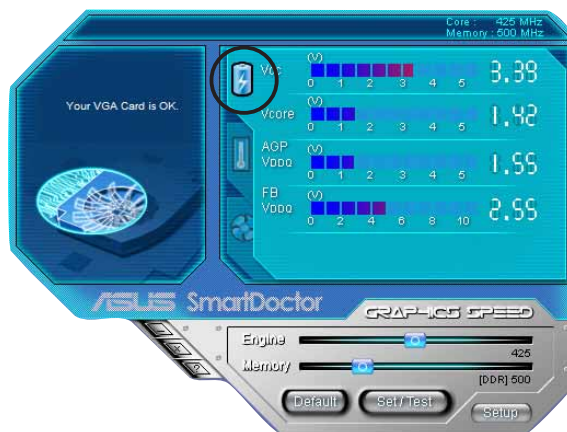


## 5.3 ASUS SmartDoctor の使用

ユーティリティは、その機能にアクセスするための使いやすいメニューを提供しています。

### 5.3.1 電圧ステータス

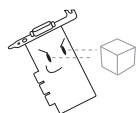
電圧ステータスタブをクリックすると、グラフィックスカードの電圧ステータスが表示されます。



- ・ AGP バス VDDQ 電圧と AGP bus 3.3 電圧は、マザーボードにより安定的に供給される必要があります。そうでないと、システムが停止します。
- ・ FB VDDQ 電圧アイテムは、グラフィックスカードがこのシステムの電圧モニタリングをサポートしていない場合、淡色表示または無効になっています。

### 5.3.2 温度ステータス

温度ステータスタブをクリックすると、グラフィックスカードの GPU と RAM 温度ステータスが表示されます。



グラフィックスカードが RAM 温度モニタリングをサポートしていない場合、アイテムは淡色表示または無効になっています。

### 5.3.3 ファン速度ステータス

ファン速度タブをクリックすると、グラフィックスカードの現在のファン速度が表示されます。

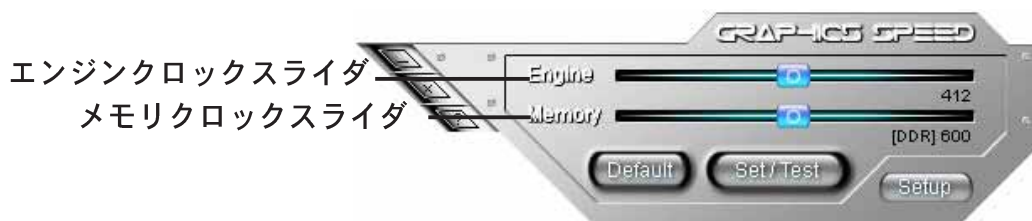


### 5.3.4 エンジンとメモリクロックの設定

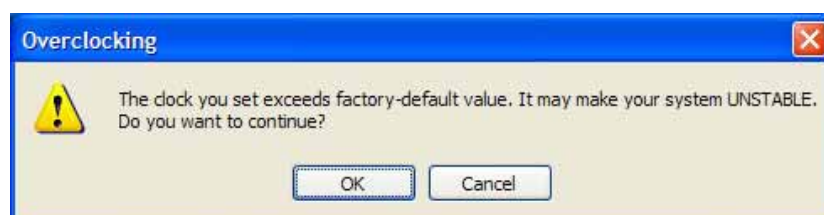
グラフィックスカードのエンジン(GPU)とメモリクロックを手動で調整して、グラフィックスカードのパフォーマンスを向上させることができます。

エンジンとメモリクロックを調整するには、次の手順に従います。

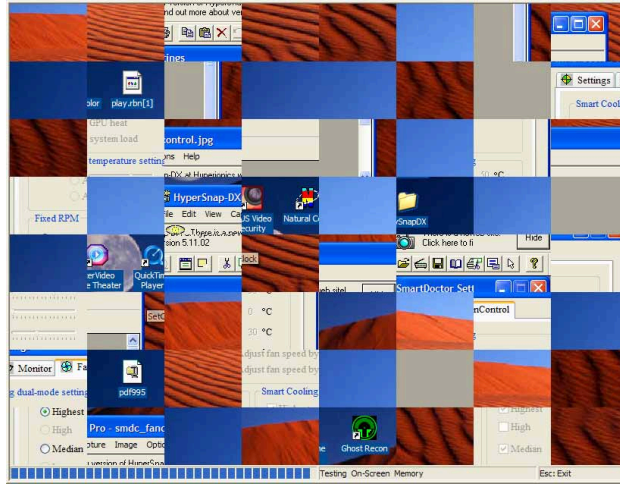
1. エンジンクロックスライダを移動して、エンジンクロックを調整します。
2. メモリクロックスライダを移動して、メモリクロックを調整します。



3. SmartDoctor は、警告メッセージを表示します。OK をクリックします。



4. 設定/テストボタンをクリックし、設定したコアエンジンとメモリクロックでグラフィックスオンスクリーンメモリをテストします。テスト中、次の画面が表示されます。



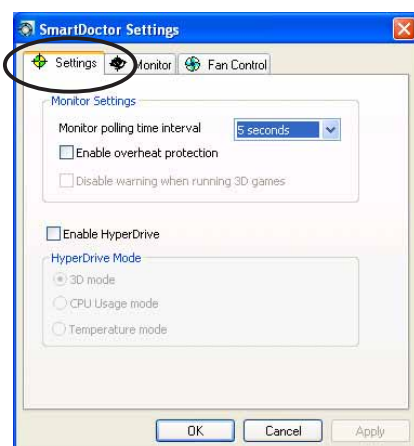
5. エンジンまたはメモリクロックテストが失敗した場合、デフォルトをクリックしてデフォルト値に戻してください。

## 5.4 詳細設定セットアップ機能

「SmartDoctor設定」ダイアログボックスを起動するには、SmartDoctorメニューでセットアップボタンをクリックします。

### 5.4.1 設定

設定を変更するには、「SmartDoctor設定」ダイアログボックスから設定タブをクリックします。



#### モニタ設定

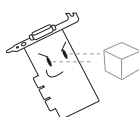
モニタ設定を変更するには、次の手順に従います。

1. コンボリストボックスをクリックして、ポーリングタイム間隔のモニタリングを設定します。
2. チェックボックスをクリックして、モニタ設定機能の有効/無効を切り替えます。
3. 適用または OK をクリックして、設定を保存します。

#### ASUS HyperDrive

HyperDriveをアクティブにするには、次の手順に従います。

1. HyperDriveを有効にするチェックボックスをクリックして、HyperDrive機能の有効/無効を切り替えます。
2. オプションボタンをクリックして、HyperDriveモードを選択します。



HyperDrive 3Dモードを使用しているとき、ASUS Enhancedドライバをインストールしていることを確認してください。

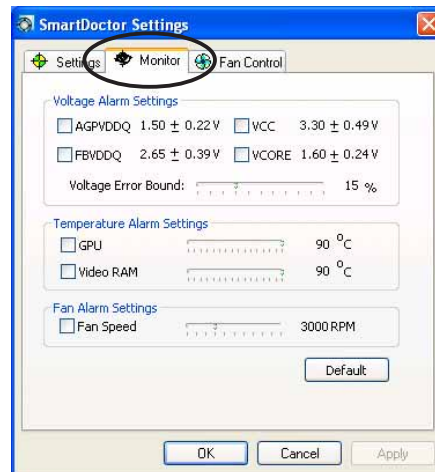
## HyperDriveモード

1. 3Dゲームモード - 3Dゲームモードでは、3Dゲームをプレーしているとき優れた 3Dパフォーマンスを達成するために、ASUS SmartDoctor は GPU クロックをその考えられる最高の値を自動的に設定します。3Dゲームが終了すると、標準の GPU コアクロックに戻ります。
2. CPU ロードモード - このモードに設定しているとき、ASUS SmartDoctor は中央処理装置(CPU)の作業負荷に従って、GPU コアクロックを自動的に調整します。ASUS SmartDoctor は CPU がビジーであると GPU コアクロックを上げ、CPU がアイドルであると下げます。
3. GPU 温度モード - 温度モードでは、ASUS SmartDoctor はその温度に従って GPU クロックをスマートに調整します。GPU 温度が上がると、ASUS SmartDoctor は GPU コアクロックを上げ、温度が下がるとコアクロックを下げます。

## 5.4.2 モニタ

電圧、温度、ファンモニタの設定を変更するには、次の手順に従います。

1. 「SmartDoctor設定」ダイアログボックスから、モニタタブをクリックします。



### 電圧アラーム設定

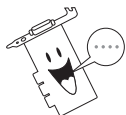
- ・ チェックボックスをクリックして、AGPVDDQ、VCC、FBVDDQ、VCORE 電圧に対するアラームの有効/無効を切り替えます。
- ・ スライダを移動して、電圧誤り限界のパーセンテージを調整します。

### 温度とアラーム設定

- ・ チェックボックスをクリックして、GPU と RAM 温度のアラームの有効/無効を切り替えます。
- ・ スライダを移動して、温度を調整します。

### ファンアラーム設定

- ・ チェックボックスをクリックして、ファン速度アラームの有効/無効を切り替えます。
- ・ スライダを移動して、ファン速度を調整します。



デフォルトボタンをクリックすると、安定したパフォーマンスを得るための最適の値をロードします。

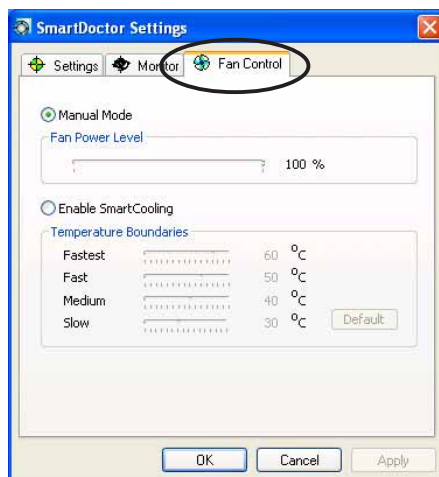
2. 適用をクリックして設定を適用するか、OKをクリックし設定を保存して終了します。変更を破棄して終了する場合は、キャンセルをクリックします。



### 5.4.3 ファンコントロール

ファンコントロール設定を変更するには、次の手順に従います。

1. 「SmartDoctor 設定」ダイアログボックスから、ファンコントロールタブをクリックします。

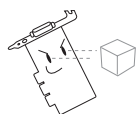


2. オプションボタンをクリックして、ファンコントロール機能を選択します。ファンコントロール機能には、次の 2 つの機能があります: 手動モードと温度モード。

手動モード - 各温度モードのスライダを調整することにより、ファン速度を手動で変更できます。

温度モード - SmartDoctorは、GPU 温度に従ってファン速度を自動的に調整します。例えば、GPU 温度が 60°C 以上に上がると、SmartDoctor はファン速度を最高の速度レベルまで上げて GPU を冷却します。

3. スライダを移動して、ファン速度の温度を調整します。



お使いのグラフィックスカードがファン速度コントロール機能をサポートしていない場合、ファンコントロールタブは表示されません。

4. 適用をクリックして設定を適用するか、OK をクリックし設定を保存して終了します。変更を破棄して終了する場合は、キャンセルをクリックします。


## 6. マルチモニタ機能

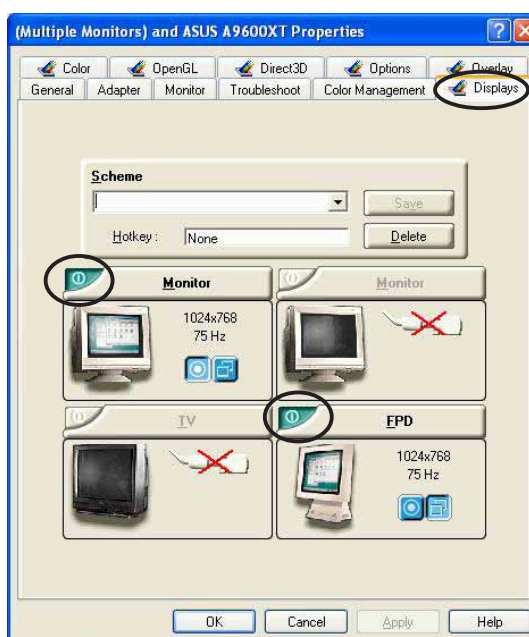
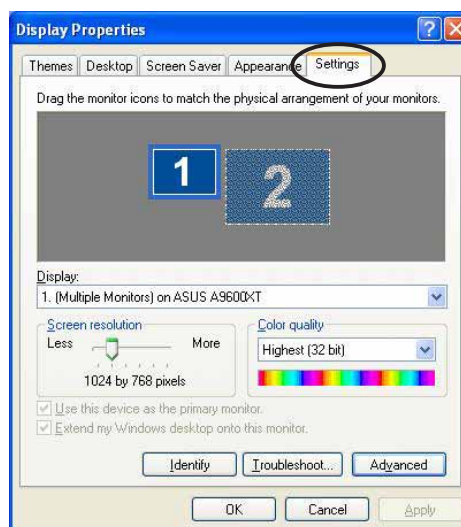
### 6.1 ATI® Radeon グラフィックスカードシリーズ

ASUS Radeon グラフィックスカードは、ATI® HYDRAVISIION™ マルチプルモニタ管理ソフトウェアを通して、マルチモニタ機能を組み込んでいます。ATI® HYDRAVISIION™ 機能では、2 台以上のモニタを通して複数の画面やアプリケーションの表示を管理します。

#### 6.1.1 2次画面装置の設定

2次画面装置を設定するには、次の手順に従います。

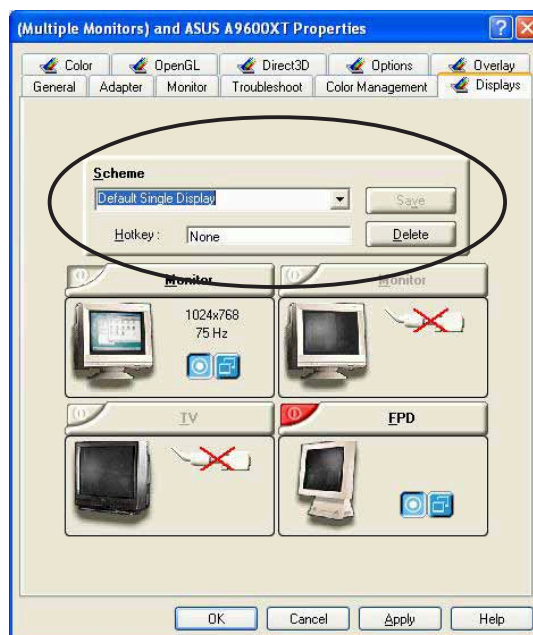
1. コンピュータを起動します。
2. スタートボタンをクリックして、コントロールパネルを選択します。
3. コントロールパネルの画面アイコンをダブルクリックします。設定タブを選択します。
4. 詳細設定ボタンをクリックして Properties(プロパティ)ダイアログボックスを表示します。
5. 画面タブを選択します。
6. 使用する画面デバイスの  の有効/無効ボタンをクリックします。
7. 適用をクリックして設定を適用するか、OK をクリックし設定を保存して終了します。変更を破棄して終了する場合は、キャンセルをクリックします。オンラインヘルプを起動するには、ヘルプをクリックします。



## 6.1.2 画面スキームとホットキーの変更


画面スキームとホットキーを変更するには、次の手順に従います。

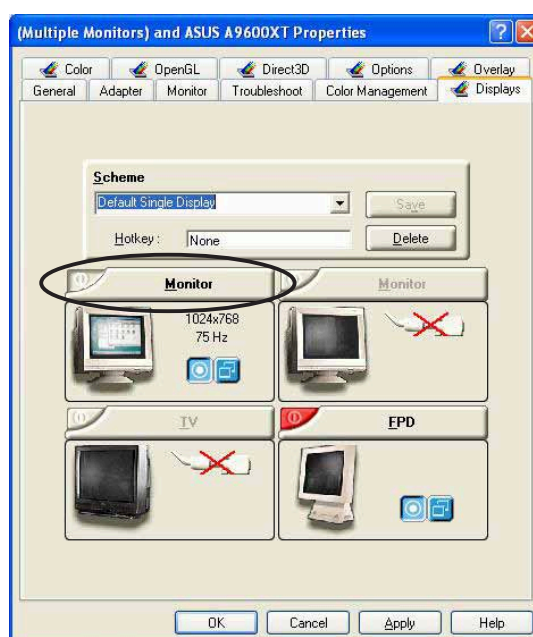
1. コンピュータを起動します。
2. スタートボタンをクリックして、コントロールパネルを選択します。
3. コントロールパネルの画面アイコンをダブルクリックします。設定タブを選択します。
4. 詳細設定ボタンをクリックしてプロパティダイアログボックスを表示します。
5. 画面タブを選択します。
6. スキームを変更するには、コンボリストボックスをクリックし、リストから選択します。
7. ホットキーを設定するには、ホットキーテキストフィールドをクリックし、画面ホットキーとして希望する任意のキーを押します。
8. 適用をクリックして設定を適用するか、OKをクリックし設定を保存して終了します。変更を破棄して終了する場合は、キャンセルをクリックします。オンラインヘルプを起動するには、ヘルプをクリックします。



## 6.1.3 モニタのプロパティ

モニタのプロパティを修正するには、次の手順に従います。

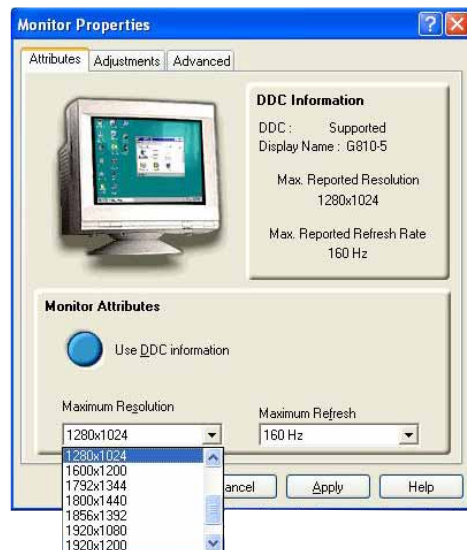
1. コンピュータを起動します。
2. スタートボタンをクリックして、コントロールパネルを選択します。
3. コントロールパネルの画面アイコンをダブルクリックします。設定タブを選択します。
4. 詳細設定ボタンをクリックしてプロパティダイアログボックスを表示します。
5. 修正したい画面装置のボタン、例えば  **Monitor** をクリックします。



## 属性

モニタ属性を修正するには、次の手順に従います。

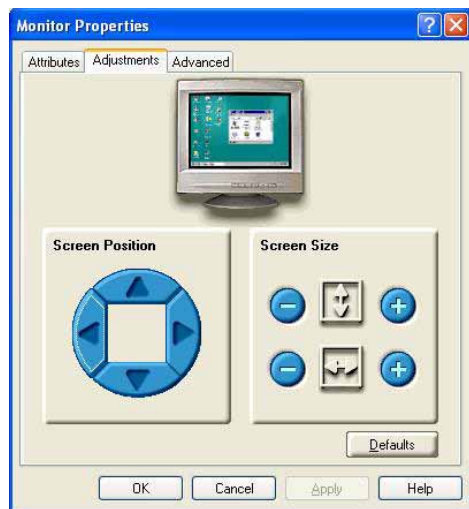
1. 「モニタのプロパティ」ダイアログボックスから、属性タブをクリックします。
  - ・ ディスプレイデータチャンネル (DDC)情報を使用するには、DDC情報の使用ボタンにチェックマークが入っているか確認してください。
  - ・ 最大解像度と最大リフレッシュ周波数を手動で変更するには、DDC情報の使用ボタンのチェックマークを外してください。
  - ・ 最大解像度を変更するには、コンボリストボックスをクリックし、リストから希望する解像度を選択します。
  - ・ 最大リフレッシュ周波数変更するには、コンボリストボックスをクリックし、リストから希望する周波数を選択します。
2. 適用をクリックして設定を適用するか、OKをクリックし設定を保存して終了します。変更を破棄して終了する場合は、キャンセルをクリックします。オンラインヘルプを起動するには、ヘルプをクリックします。



## 調整

画面の位置と画面サイズを調整するには、次の手順に従います。

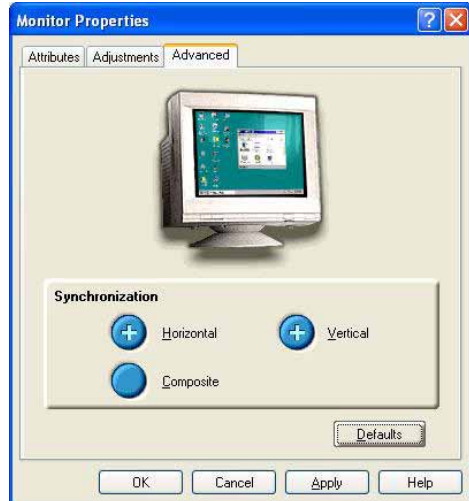
1. 「モニタのプロパティ」ダイアログボックスから、調整タブをクリックします。
2. 矢印ボタンをクリックして、画面の位置を調整します。
3. プラス(+)またはマイナス(-)ボタンをクリックして、画面サイズを調整します。
4. OKまたは適用をクリックして、変更を保存します。



## 詳細設定

同期化を調整するには、次の手順に従います。

1. 「モニタのプロパティ」ダイアログボックスから、調整タブをクリックします。
2. 水平、垂直、コンポジットボタンをクリックして、同期化を調整します。同期化を調整しているとき、モニタがちらつくことがあります。
3. 適用をクリックして設定を適用するか、OKをクリックし設定を保存して終了します。変更を破棄して終了する場合は、キャンセルをクリックします。オンラインヘルプを起動するには、ヘルプをクリックします。

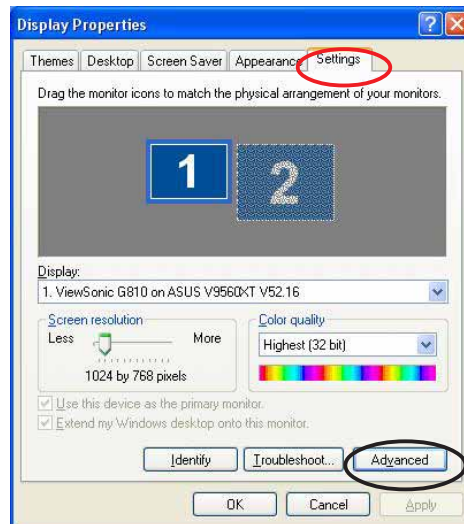


## 6.2 NVIDIA® グラフィックスカードシリーズ

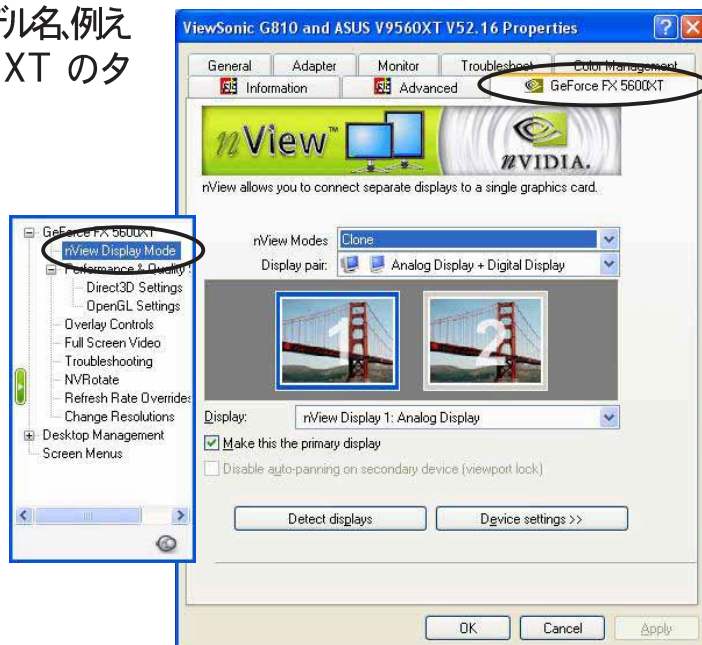
NVIDIA® nView™機能では、2 台以上のモニタを通して複数の画面やアプリケーションの表示を管理します。

nView™設定を変更するには、次の手順に従います。

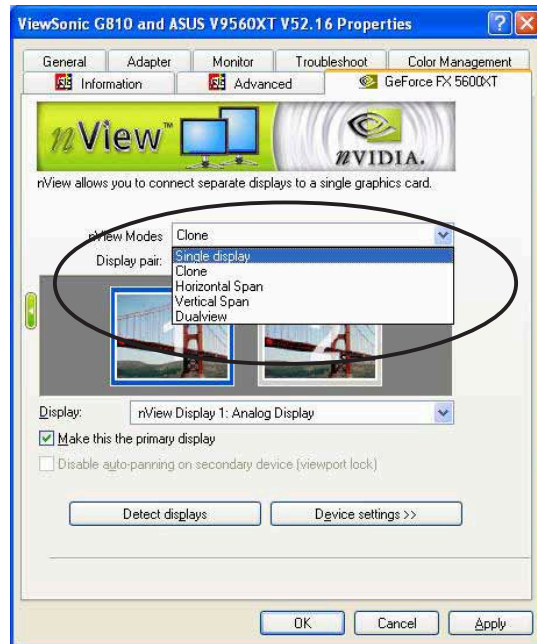
1. コンピュータを起動します。
2. スタートボタンをクリックして、コントロールパネルを選択します。
3. コントロールパネルの画面アイコンをダブルクリックします。設定タブを選択します。
4. 詳細設定ボタンをクリックして「プロパティ」ダイアログボックスを表示します。



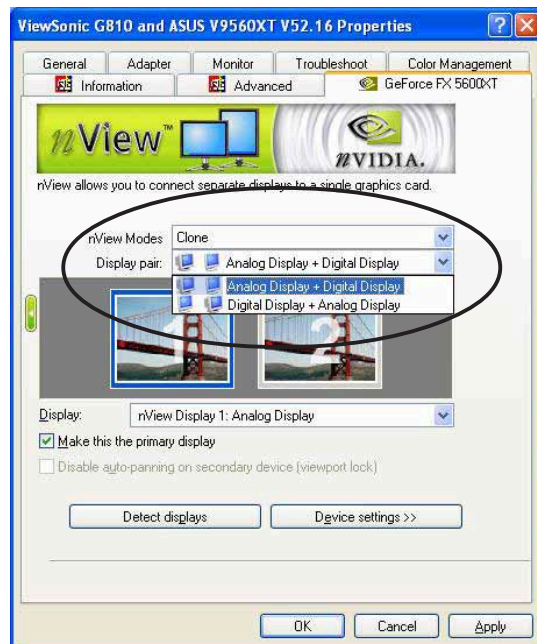
5. グラフィックスカードモデル名、例えば GeForce FX5600XT のタブを選択します。
6. サイドタブメニューから nView 画面モードをクリックします。



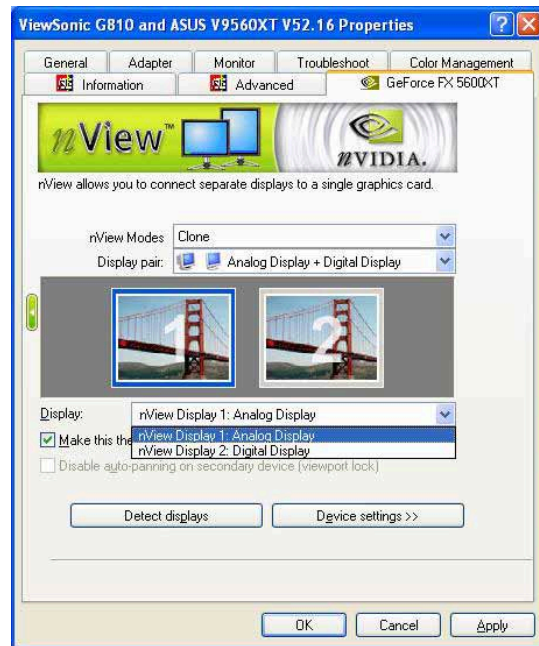
7. nViewモードコンボリストボックスをクリックして、nViewモードを選択します。



8. 画面ペアコンボリストボックスをクリックし、画面タイプのセットアップを選択します。



9. ラベルされたモニタをクリックするか、画面コンボリストボックスをクリックして、1次画面装置を選択します。
10. これを1次画面にするボックスにチェックマークが入っていることを確認してください。
11. 適用をクリックして設定を適用するか、OKをクリックし設定を保存して終了します。変更を破棄して終了する場合は、キャンセルをクリックします。





# ASUS サポート情報

## ASUSTeK COMPUTER INC. (アジア・太平洋)

住所 150 Li-Te Road, Peitou, Taipei, Taiwan 112  
電話 +886-2-2894-3447  
Webサイト [www.asus.com.tw](http://www.asus.com.tw)

### テクニカルサポート

電話  
(マザーボード/コンポーネント) +886-2-2890-7121 (英語)  
(ノートブック) +886-2-2890-7122 (英語)  
(サーバー/PC) +886-2-2890-7123 (英語)  
(ネットワーク) +886-2-2890-7902 (英語)  
サポートFax +886-2-2890-7698

## ASUS COMPUTER INTERNATIONAL (アメリカ)

住所 44370 Nobel Drive, Fremont, CA 94538, USA  
Fax +1-510-608-4555  
Email [tmd1@asus.com](mailto:tmd1@asus.com)  
Webサイト [usa.asus.com](http://usa.asus.com)

### テクニカルサポート

電話(全般) +1-502-995-0883  
(ノートブック) +1-510-739-3777  
サポートFax +1-502-933-8713  
サポートEmail [tsd@asus.com](mailto:tsd@asus.com)

## ASUS COMPUTER GmbH (ドイツ・オーストリア)

住所 Harkort Str. 25, D-40880 Ratingen, Germany  
電話 +49-2102-95990  
Fax +49-2102-959911  
オンラインの連絡先 [www.asuscom.de/sales](http://www.asuscom.de/sales)

### テクニカルサポート

電話 +49-2102-95990  
Fax +49-2102-959911  
オンラインサポート [www.asuscom.de/support](http://www.asuscom.de/support)  
Webサイト [www.asuscom.de/news](http://www.asuscom.de/news)

## ASUS COMPUTER (中東・北アフリカ)

住所 P.O. Box 64133, Dubai, U.A.E.  
電話 +9714-283-1774  
Fax +9714-283-1775  
Webサイト [www.ASUSarabia.com](http://www.ASUSarabia.com)